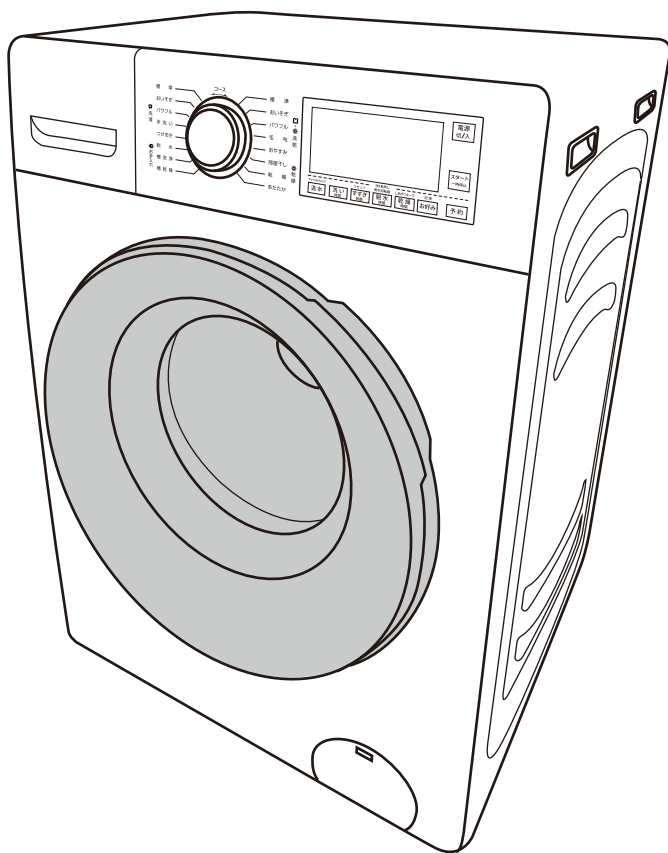


「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず
確かめ、販売店からお受け取りください。

ドラム式洗濯乾燥機

YWMD-D1050



もくじ

- 安全上のご注意 1
- 使用上のご注意 7
- 各部の名称 8
- 運転の前に 10
- ドアの開閉 14
- ドアロック(チャイルドロックの設定/解除) 14
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 15
- 洗剤の入れかた 16
- 各コースの運転内容と変更できる内容 17
- 洗濯・乾燥運転の流れ 19
- 各コースのご使用方法 20
 - 洗濯する:「標準」、「おいそぎ」、「パワフル」、
「つけおき」コース 20
 - 洗濯・乾燥する:「標準」、「おいそぎ」、「パワフル」、
「おやすみ」、「部屋干し」コース 21
 - 脱水する:「脱水」コース 22
 - デリケートな衣類を洗濯する:「手洗い」コース 23
 - 毛布などの大物を洗濯・乾燥する:「毛布」コース 25
 - 乾燥する:「乾燥」コース 27
 - ふんわり温めて乾燥する:「あたたか」コース 28
 - 槽洗浄する:「槽洗浄」コース 29
 - 槽乾燥する:「槽乾燥」コース 30
- 運転内容を変更して洗濯・乾燥する 31
- 運転内容を記憶して洗濯・乾燥する:「お好み」コース
..... 33
- しあがりキープ 34
- 予約運転をする 35
- お手入れのしかた 37
- こんなときは(凍結) 40
- 据え付け 41
- 故障かな?と思ったら 49
- 仕様 52
- 保証とアフターサービス 53
- 保証書 裏表紙

この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

このたびは、弊社ドラム式洗濯乾燥機をお買い上げ
いただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読み
になり正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお読みください

ご使用の前に、以下のご注意をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに記した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危険や損害を未然に防ぐためのものです。



警告



禁止 (してはいけないこと)



注意



指示 (しないとイケないこと)

※お読みになった後は、お使いになった方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

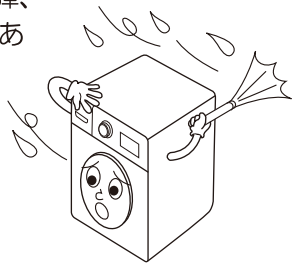
警告を無視して取扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。



禁止

浴室や、雨風にさらされるような、湿気の多い場所には置かない

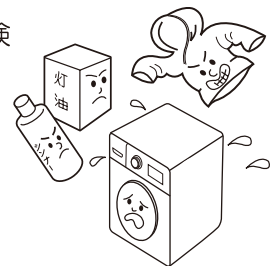
感電や火災、故障、変形のおそれがあります。



禁止

アルコール、ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなどの引火物やそれらがついた洗濯物は、ドラムに入れたり、近づけない

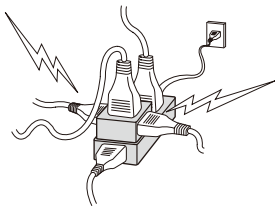
爆発や、火災の危険があります。



必ず実施

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用し、延長コードは使用しない

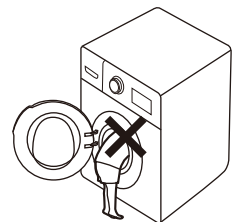
タコ足配線などで他の器具と併用すると、コンセント部が発熱し、発火することがあります。



禁止

子供など取り扱いの不慣れな人だけで使わせない
ドラムの中に入らせない
近くに台などを置かない

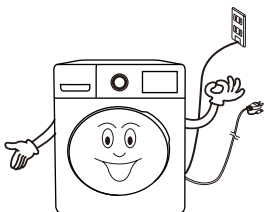
ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。



必ず実施

アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。アースの取り付けについては、販売店にご相談ください。



必ず実施

次のような場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください

- ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- ・本体から煙や異常なおいが出る
- ・電源コードに深い傷や変形がある
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする

安全上のご注意 必ずお読みください



警告

警告を無視して取扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。



必ず実施

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがをする原因となります。



禁止

ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯・脱水・乾燥しない

火災・変形の原因となります。



禁止

洗濯後でも以下の物は絶対に乾燥をしない

油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。

- 食用油、動植物系油、機械油、灯油、ガソリン、軟膏、ベンジン、シンナー、アルコール、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、樹脂(セルロース系)、接着剤などがついた洗濯物
- ウレタンフォーム(スポンジ)入りの洗濯物
- ポリプロピレン繊維製(キルティング生地の中綿など)の洗濯物
- 手芸用ボンドなど使った洗濯物



禁止

洗濯および仕上げのために化学薬品を使用する場合、乾燥機能を使用しない

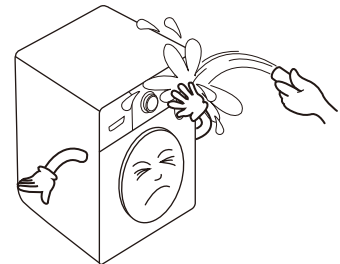
故障や化学薬品による衣類の変色に原因となります。



禁止

本体のお手入れなどの際、本体に直接水をかけない。

漏電、感電のおそれがあります。



禁止

濡れた手でプラグの抜き差しをしない

感電、けがのおそれがあります。



禁止

回転中のドラムに手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らない

ゆるい回転でも、洗濯物が手にからみついてけがをするおそれがあります。とくにお子様にはご注意ください。



禁止

絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。



必ず実施

ドアを開けても、ドラムの回転が止まらない場合は、すぐに使用を中止し、修理を依頼する

けがの原因となります。



禁止

傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください

破損・故障の原因となります。

安全上のご注意 必ずお読みください



警告

警告を無視して取扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。



必ず実施

電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はきれいに拭き取る（定期的におこなう）

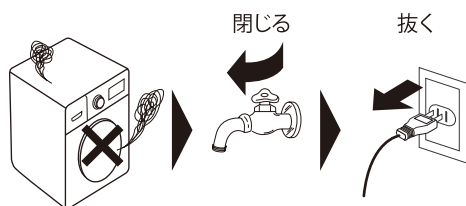
火災の原因になります。



必ず実施

異常・故障時はすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐに水栓を閉じ、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理を依頼してください。



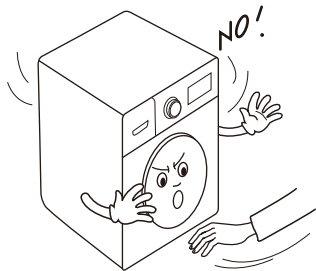
異常例：動かない・異常な音・焦げたニオイなど



禁止

洗濯機の下に手足などを入れない

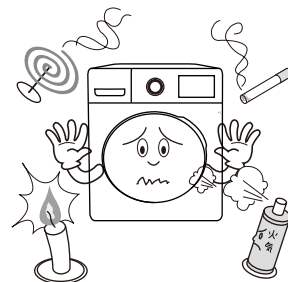
手足を切るおそれがあります。



禁止

火気を近づけない

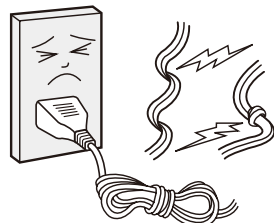
火のついたろうそくやたばこ・ストーブ・蚊とり線香など。変形や火災の原因になります。



禁止

電源コードは傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない

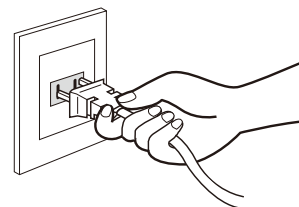
電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



必ず実施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグ部分を持って引き抜く

感電・発火の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいものは使用しない

感電・発火の原因になります。



必ず実施

長期間使用しないときは電源プラグを必ず抜く

絶縁劣化による感電や、漏電火災のおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



必ず実施

据え付けは、販売店または据え付け専門業者に依頼する

本体が重いため、腰を痛めたり、けがをするおそれがあります。



必ず実施

高い場所や不安定な場所には設置しない

脱水時の異常振動による本体の移動や落下で、けがや本体・家屋などの破損、水もれなどのおそれがあります。



禁止

直射日光のあたる場所に置かない

プラスチック部の色や形が変わる原因になります。



禁止

冬期に凍結のおそれがある場所には置かない

水もれ・故障の原因になります。



禁止

本体やドアに洗剤類が付いたらすぐ拭き取る

樹脂部を傷めるおそれがあります。



必ず実施

運転前は水栓を開け、水もれがないか確認する

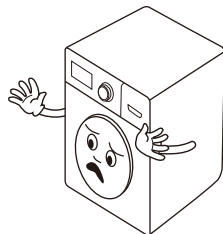
水もれの原因となります。



禁止

さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。



禁止

ドアを閉めるとき洗濯物をはさまない

水もれの原因となります。



禁止

ドア取り付け部周辺を触った状態でドアを開閉しない

ドアと本体の間に手や指をはさんでけがをするおそれがあります。



禁止

ロックしているドアを無理に開けない

ドア・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



禁止

ドアにぶら下がったり無理な力を加えない

破損によるけがや水もれの原因となります。



禁止

ドラムに直接入れるタイプの洗剤などは、洗剤投入ケースに入れない

内部で詰まり、給水中に水もれの原因となります。



禁止

洗濯物を出し入れするときにドアパッキンに無理な力を加えない

水もれの原因となります。



禁止

排水フィルターを運転中に外さない

水がもれ出るおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお読みください

⚠ 注意

注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせたりしない

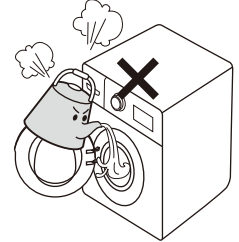
変形や破損により、けがをするおそれがあります。



禁止

給湯器をつながない
50°C以上のお湯は使用しない

プラスチック部分が変形、損傷したりして、感電・漏電を引き起こす場合があります。



禁止

防水性の衣類、シートなどを洗い・すすぎ・脱水・乾燥しない
また、以下の素材や衣類、寝具などは乾燥機能を使用しない

- ・可燃性または引火性をもつ素材
- ・発泡ゴム（発泡ラテックス）
- ・シャワーキャップ、防水繊維、ゴムで裏打ちされた用品および衣類
- ・発泡ゴムのパッドでできた枕など

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。脱水中の激しい振動や転倒によるけが、洗濯機・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水もれ被害などのおそれがあります。（たとえば寝袋、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、自転車・バイク・自動車のカバー、スキーウェア、防水シート、レインコート、ウインドブレーカー、ダウンジャケット、理美容用クロス、防水エプロンなど）



必ず実施

入浴剤の入った風呂水を使うときは入浴剤の説明書を確認する

色移りや変色を防ぐためです。



必ず実施

排水フィルターやドアパッキンなどは定期的にお手入れする

糸くずやホコリなどがたまると水もれの原因となります。



必ず実施

乾燥・温水運転時は十分換気する

温水運転中、乾燥運転中に換気が不十分な場合は窓や壁などに結露するおそれがあります。



禁止

乾燥中や乾燥終了直後は、ドアのガラス部やドラム内、衣類の金属ボタンやファスナーなどにさわらない

やけどのおそれ、洗濯機周辺に物を置くと変形や損傷のおそれがあります。



必ず実施

雷が発生したときは早めに電源プラグをコンセントから抜いてください

落雷により故障することがあります。



禁止

次のものは洗濯に使わない

固まったり、固まりが内部で詰まり、床などへの水もれ、故障の原因となります。

- ・粉石けん(洗濯用石けん)
- ・重曹
- ・固まった洗剤
- ・コインランドリー用パック洗剤

安全上のご注意 必ずお読みください



注意

注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】 7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■経年劣化とは

- 経年劣化とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■ご注意ください

- 本製品を右記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。

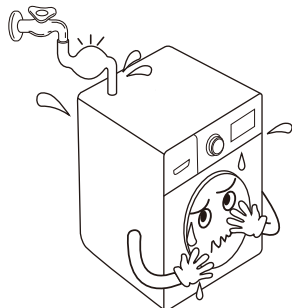
■標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-4 による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電源電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.85MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間および回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回 / 年

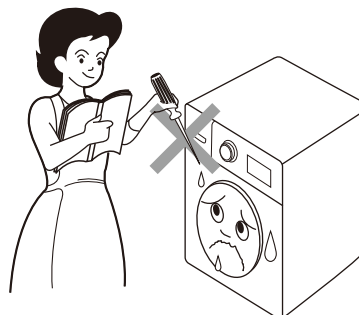
- 具体的な点検時期は、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、標準的な使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化などによる重大事故発生のおそれが高まることを予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

使用上のご注意

洗濯機のご使用が終わったら水道栓を閉める
給水ホースがはずれたり、注水口以外から水がもれる
ことがあります。

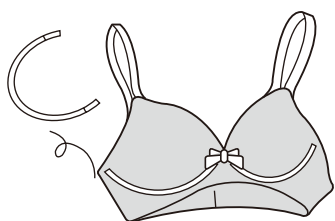


鋭利なものでスイッチを押さない
破損・故障の原因になります。



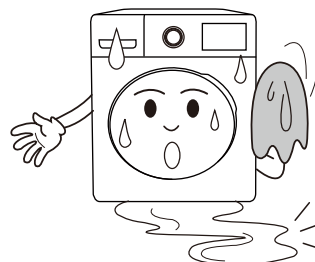
ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れて使用する

ワイヤーがはずれて他の衣類や洗濯機を傷めたり、
異音や故障の原因になる可能性があります。



露つきに注意する

夏期など水温と気温の差が大きいとき、洗濯機の外側に水滴が発生し、床面を濡らすことがあります。なお、水滴を受けるための洗濯機専用トレー（市販品）がありますので、販売店にご相談ください。



ラジオやテレビなどを近づけない

雑音、映像の乱れの原因となります。



ご注意

廃棄・リサイクルについて

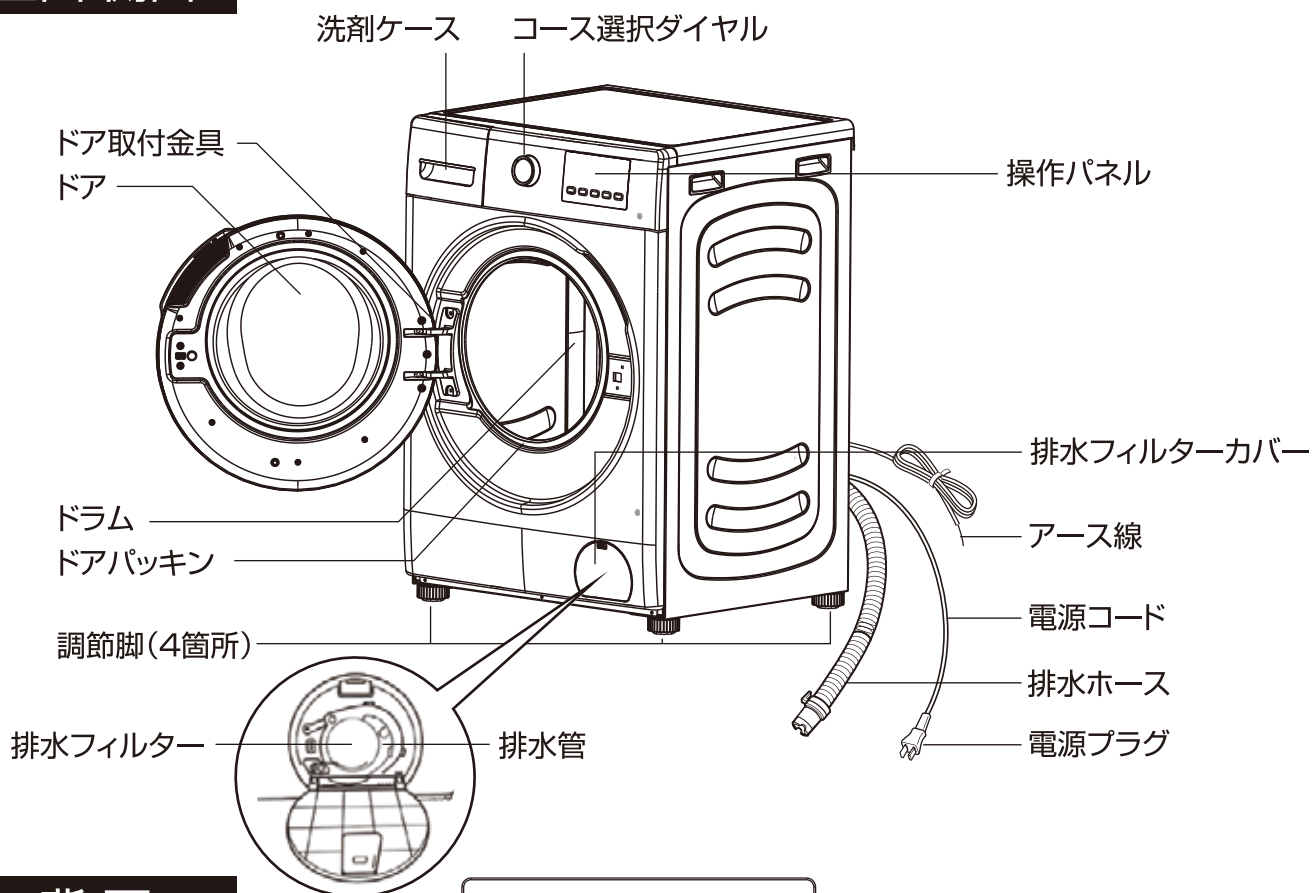
本製品は家電リサイクル法の対象機器です。廃棄にあたっては、お買い上げの販売店への引き取り依頼、または指定引取場所への搬入をご利用ください。

リサイクル料金が必要です。詳細はお住まいの自治体やお買い上げの購入店へお問い合わせください。

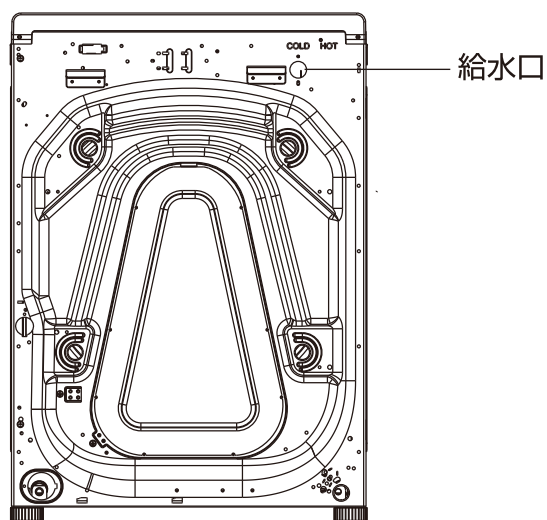
各部の名称

取扱説明書の絵(図)はイメージのため、実物と多少異なることもあります。


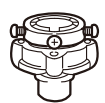
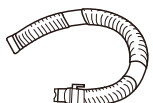



正面・側面



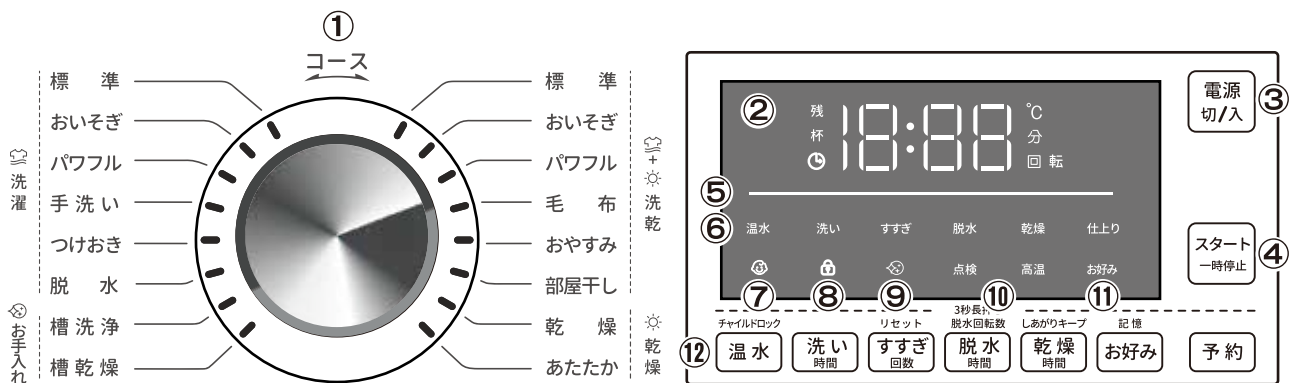
背面



付属品

 <p>給水ホース(1本) (長さ 約80cm)</p>	 <p>給水栓の継手 (1個)</p>	 <p>排水ホース(1本) (長さ 約120cm)</p>	 <p>ホースバンド (1個)</p>	 <p>スパナ (1個)</p>	 <p>キャップ (4個)</p>
---	--	--	--	---	--

各部の名称 (つづき)



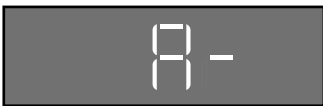
①コース選択ダイヤル

ダイヤルを回してコースを選択します。
選択されたコースのLEDが点灯します。

②残時間や運転内容などを表示します

布量検知コース表示

例) 布量検知コースを選択したとき



残時間表示

例) 運転中に残時間(1時間21分)が表示されたとき



● 予約運転中は、ⓐが点滅します。

運転内容表示

例) 回転数を1000回転に設定したとき



お知らせ表示

例) 給水エラーのとき



③電源切/入ボタン

電源を切/入します。電源を入れたあとスタートせずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

④スタート 一時停止ボタン

運転がスタートします。運転中に押すと一時停止します。(Addと表示され、ドアを開けて洗濯物を追加できます。) もう一度押すと再開します。 [14]

⑤バー表示

運転進捗状況を表示します。

⑥運転工程表示

運転する工程が点灯、運転中の工程が点滅します。

⑦チャイルドロック表示

チャイルドロック設定時に点灯します。

⑧ドアロック表示

点灯中・ドアはロックされ開きません。
消灯中・ドアを開けることができます。

⑨お手入れコース表示

お手入れコース選択時に点灯します。

⑩運転工程表示

点検表示：排水に異常があるときに点滅します。
高温表示：ドラムが高温でドアが開けられないときに点灯します。

⑪お好み表示

お好みコース選択時に点灯します。

⑫温水 洗い すすぎ 脱水 乾燥 ボタン

運転内容を変更します。 [31]

- 「温水ボタン」を押して温水の設定をします。「温水ボタン」の3秒長押しでチャイルドロック、ロック/解除をします。 [14]
- 「洗いボタン」を押して洗い時間を設定します。
- 「すすぎボタン」を押してすすぎ回数を設定します。「すすぎボタン」の3秒長押しで記憶した運転内容をリセットします。
- 「脱水ボタン」を押して脱水時間を設定します。「脱水ボタン」の3秒長押しで脱水回転数を設定します。
- 「乾燥ボタン」を押して乾燥時間を設定します。「乾燥ボタン」の3秒長押しでしあがりキープ機能をオンオフできます。 [34]

⑫お好みボタン

「お好みボタン」を押すと記憶した運転内容でお好みコースとして運転できます (運転内容を記憶した場合)
「お好みボタン」の3秒長押しで、運転内容を記憶できます。 [33]

⑫予約ボタン

予約運転時の運転終了時間が設定できます。 [35]

運転の前に

本体の準備

- 給水ホース、給水栓つぎては、付属の新品を取り付けてください。古いものを使用すると水もれの原因になります。

1.水道栓に給水栓の継手を取り付ける。

取り付けは、販売店または専門の業者にご相談ください。取り付け方法が悪い場合、水もれの原因になります。

2.給水ホースでつなぐ。

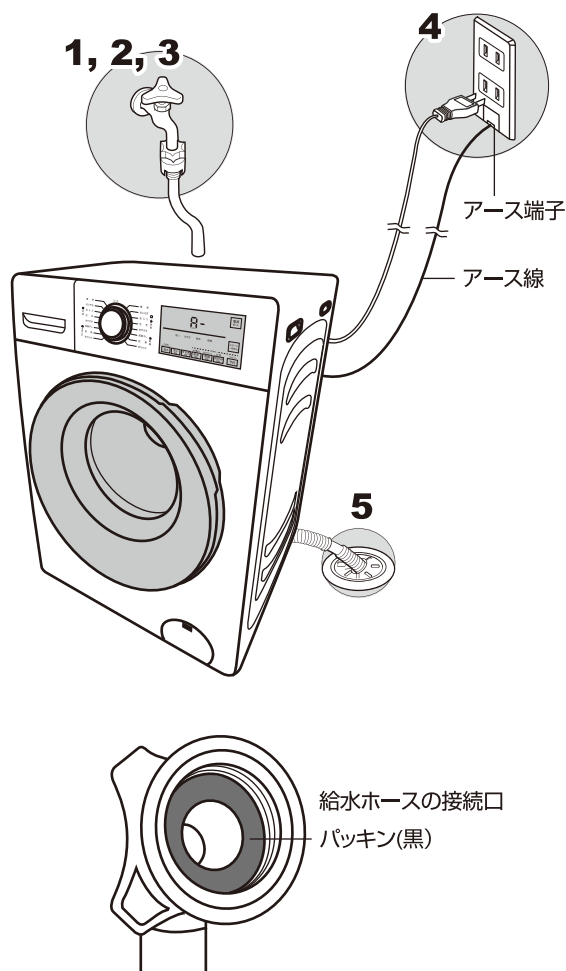
本体側給水ホースの取り付けの際、給水ホースの取り付け口にパッキン（黒）がズレなく入っていることを確認して取り付けてください。また、破損しないように強く締めないようにしてください。

3.水道栓を開ける。

水もれが確認されたときは、水道栓を閉め、1、2をもう一度、やり直してください。使用しないときは、水道栓を閉めてください。

4.アースと電源プラグを取り付ける。

5.排水ホースを排水口にセットする。



お知らせ

- 据え付け時やはじめてお使いになるとき、排水ホースから少々の水が出ることがありますが、心配はありません。これは工場での性能テスト時の水で、故障や不良ではありません。

運転の前に（つづき）

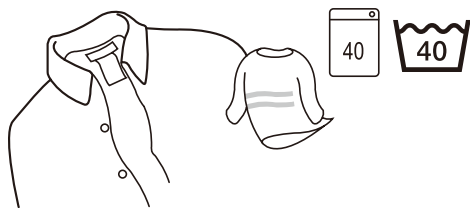
衣類の準備

上手に洗濯するために、また本製品を長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

*色が濃い衣類は色落ちて他の洗濯物に色が移る可能性があるため、色分けして洗濯してください。

表示をチェックする。

衣類についている絵表示に従って洗いましょう。
色ものと白ものは分けて洗います。



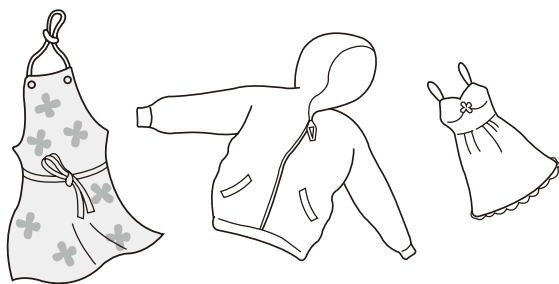
ドロや砂は落とす。

ドラムに入れる前に、ドロや砂ははらい落としましょう。



ひもは結んで、ファスナーは閉める。

長いひもは衣類にからんで破損の原因になります。ファスナーを開けたままだと衣類やドラムを傷つけるおそれがあります。ひもを結びファスナーを閉めたうえで、裏返して洗うことをおすすめします。

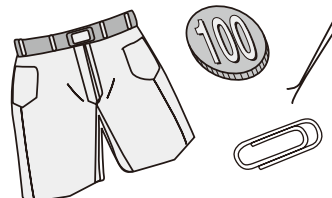


糸くずや毛玉が出るものは裏返す。



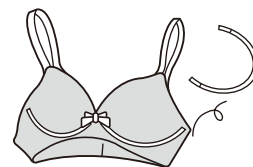
ポケットの中を確認する。

ヘアピンやコインは衣類やドラムを傷めたり、異常音や故障の原因となります。必ず取り出してから洗濯してください。



ワイヤー入りブラジャーは洗濯ネットに入れる。

ワイヤーがはずれ、ドラムを傷めます。



洗濯物をドラムの奥に入れる。

- 洗濯物はドアパッキンまで、はみ出さないように入れてください。ドアとドアパッキンの間に洗濯物がはさまって衣類の破れや、ドアパッキンが破損して水もれの原因になります。とくに軽い衣類は運転中にドア側へ移動しやすいため、ドラムの奥に入れてください。
- 防水性のシートや衣類は洗わないでください。脱水中にはみ出し、損傷したり、異常振動してけがをするおそれがあります。

大物（毛布、掛け布団、シーツ、カーテンなど）の準備 25








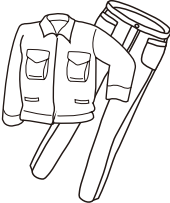


洗濯物や本製品を傷めないために正しく準備してください。

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止してドラム内の洗濯物の片寄りを直してください。

運転の前に (つづき)






洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯・乾燥容量が異なります。下表を参考にして、洗濯・乾燥容量を超えないようご注意ください。



カッターシャツ (混紡) 約200g 	ブラウス(混紡) 約200g 	アンダーシャツ (混紡) 約130g 	くつした(混紡) 約50g 	ブリーフ(綿) 約50g 	タオルケット 薄手(綿) 約500g 
パジャマ上下(綿) 約500g 	作業服上下(混紡) 約800g 	バスタオル(綿) 約300g 	シーツ(綿) 約500g 		

※1枚あたりの重さの目安

<おいそぎコースの洗濯・乾燥容量 2kgの目安>

パジャマ上下(綿) 約500g×2着 	バスタオル(綿) 約300g×2枚 	アンダーシャツ(綿) 約130g×2枚 	ブリーフ(綿) 約50g×1枚 	くつした(綿) 約50g×1足 
--	---	---	---	---

洗濯できないもの

ドライ/石油系表示のあるもの   (P)
皮革、絹製品、レーヨン、キュプラ

布団や敷物では・・・

- 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
- マット類などの厚手のもの
- ペットの毛が付着したもの

座布団や小物類では・・・

- ざぶとんや枕などわたやスポンジ、ビーズ類が入った製品
- 固い芯材が入った帽子

和服、和装小物



ゴム、ナイロン、ウレタン、ビニール製品
市販の洗濯補助具

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど

防水性のマット、シート、衣類など

運転の前に (つづき)

乾燥できないもの

ドライ／石油系表示のあるもの   (P)
皮革、絹製品、レーヨン、キュプラ

布団や敷物では・・・

- 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
- マット類などの厚手のもの
- ペットの毛が付着したもの

座布団や小物類では・・・

- ざぶとんや枕などわたやスポンジ、ビーズ類が入った製品
- 固い芯材が入った帽子

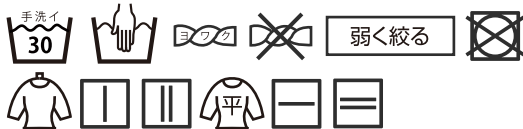
和服、和装小物

ゴム、ナイロン、ウレタン、ビニール製品
市販の洗濯補助具

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど

防水性のマット、シート、衣類など

下記の表示がある衣類



ウールの衣類・ウールの毛布
羽毛布団

コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、
エンボス加工(凸凹模様)をした衣類

刺しゅう・プリント・レースの付いたもの、
新合繊(超極細繊維)

タイツ・ストッキング

のりづけした衣類

以下の物は洗濯後でも絶対に乾燥しないでください。
(油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。)

- 食用油、動植物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、樹脂(セルロース系)、接着剤などがついた洗濯物
- ウレタンフォーム(スポンジ)入りの洗濯物
- ポリプロピレン繊維製(キルティング生地の中綿など)の洗濯物
- 手芸用ボンドなどを使った洗濯物

乾燥前の確認

乾燥ムラや乾燥が不十分になるのを避けるため、
運転前に以下のことをご確認ください。

- 洗濯物はしっかり脱水されていますか。
- 洗濯物の量は多すぎませんか。
各コースの容量をお守りください。
- 排水フィルター、排水ホース、排水口が詰まっていますか。

衣類の縮みについて

衣類には、水につけるだけ・洗濯して乾かすだけで縮むものがあります。さらに、乾燥運転で、さらに縮むものもあります。事前に衣類の取扱い表示や素材表示を確認してください。

縮みやすい衣類

綿のシャツ
混紡ソックス
ジーンズ
フリース
麻のニット製品など

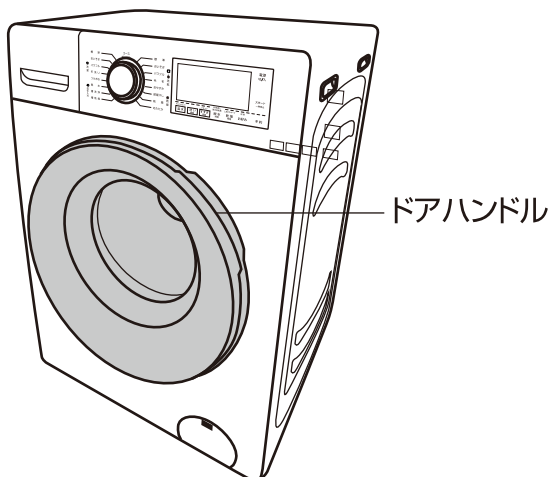
衣類が縮んだときは・・・

綿製品などで縮んだ衣類は、十分にぬらしてから引っ張り天日干しすると、ある程度戻ります。

ドアの開閉／ドアロック・チャイルドロック

ドアの開閉

■ドアの開けかた



ドアハンドルを引いてください。

<ご注意>

- ドア取り付け金具の近くに手を置いたままドアを開閉しないでください。
- ドアにぶらさがったり、無理な力を加えないでください。
- ドアを閉めるときに洗濯物をはさまないでください。

■ドアの閉めかた





ドアの中央右側を押し、「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

ドアロック (チャイルドロックの設定／解除)

安全のため、運転中(スタート～終了までの間)はドアがロックされます。
🔒 ドアロック点灯中は、ドアは開きません。

■運転中にドアを開ける

 を押し一時停止する → Addと表示され「カチッ」と音がして🔒 ドアロックが消灯したら、ドアを開けてください。
洗濯物の追加が可能です。運転を再開する場合は、ドアを閉め、再度  ボタンを押してください。
運転コースの変更をする場合は、電源を切り、最初からやり直してください。

<ご確認ください>

- ドラム内の温度が高いと「高温」[H]を表示し、ドアロックは解除されません。温度が下がれば「高温」[H]の表示が消えてドアロックは解除されます。
- 運転工程によっては、一時停止できない場合もあります。運転を中断する場合は電源を切り、最初からやり直してください。

■チャイルドロックを設定／解除する

お子様の安全のため、チャイルドロックを設定すると、運転が終了してもドアがロックされたままで開けられないようになります。一時停止や電源を「切」にしてもロックは解除されません。

- ドアを開けるためには、チャイルドロックを解除して、設定なしの状態にしてください。
- 設定／解除は、電源「入」の状態ですいつでもできます。

電源「入」の状態チャイルドロックで  を約3秒以上押し続ける

- 設定が完了すると、🔒 ランプと🔒 ランプが点灯します。
- 設定を解除すると、🔒 ランプと🔒 ランプが消灯します。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安

洗剤量の目安の表示

例)0.4杯



下表の使用量を目安に、洗剤ケースに入れてください。

ドラム式洗濯乾燥機は節水性が高いため、一般の洗濯機と比べ少ない洗剤量で洗えます。

- 「洗剤量目安表示」は、すり切り1杯が42 gのカップを基準としています。洗剤の種類により、使用量やカップ(キヤップ)の大きさなどが異なるため、「洗剤量目安表示」と下表を参考に正しく量ってください。
- 洗剤によっては使用量が変わる場合があります。
- 泡立ちのよい洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
- 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、下表の半分程度が適量です。軽い汚れとは、汗やホコリの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。とくに液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 粉石けんは使用できません。(固まりやすく、本体内部に詰まって水もれのおそれがあります。)
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは、洗濯量を調節してください。

	洗剤量 目安表示 (操作パネル表示)	合成洗剤 (粉末)		合成洗剤 (液体)		柔軟剤				酵素系液体 漂白剤	
		水30Lに対する使用量 ※洗剤の容器の表示をご確認ください									
		18g	30g	10ml	25ml	7ml	10ml	16ml	20ml	20ml	40ml
標準	0.8杯	36	60	20	50	18	28	45	50	20	40
	0.6杯	27	45	15	38	13	20	32	40	15	30
	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
	0.4杯	18	30	10	25	9	12	19	20	10	20
標準(洗乾)	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
	0.4杯	18	30	10	25	9	12	19	20	10	20
おいそぎ おいそぎ(洗乾)	0.3杯	14	23	8	19	9	12	19	20	10	20
毛布	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
パワフル パワフル(洗乾)	0.6杯	27	45	15	38	13	20	32	40	15	30
	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
つけおき	0.6杯	27	45	15	38	13	20	32	40	15	30
	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
手洗い	0.4杯	18	30	10	25	9	12	19	20	10	20
部屋干し	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
	0.4杯	18	30	10	25	9	12	19	20	10	20
おやすみ	0.5杯	23	38	13	31	9	12	19	25	10	20
	0.4杯	18	30	10	25	9	12	19	20	10	20

洗剤の入れかた

■液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤・液体漂白剤

- 泡立ちの少ない洗剤(ドラム式洗濯機専用洗剤など)をお使いください。

酸素系液体漂白剤

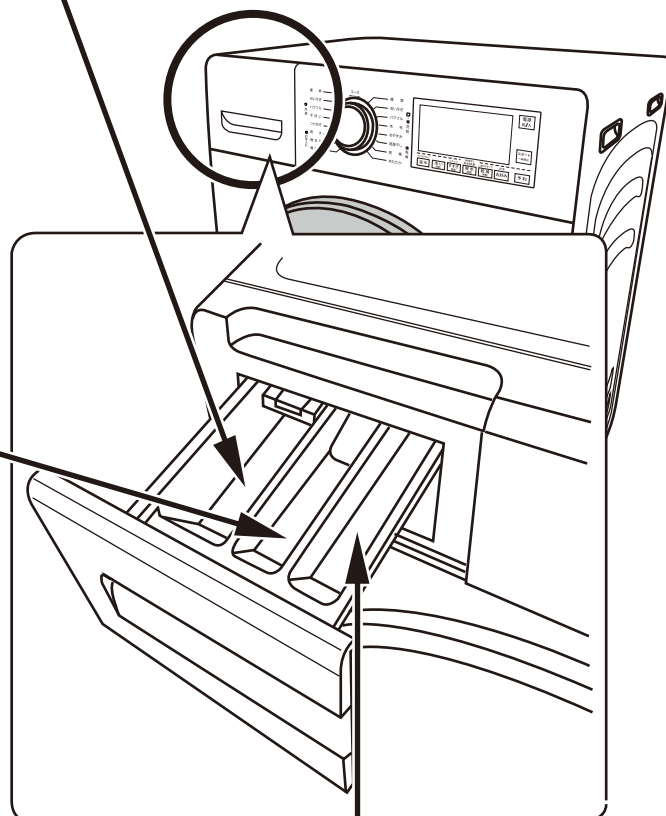
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 塩素系液体漂白剤は使わないでください。漂白剤が直接衣類に付くと変色することがあります。

■柔軟剤

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。
- 濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まるおそれがあります)



洗剤ケース



■粉末合成洗剤・粉末漂白剤

粉末合成洗剤

- 容器がぬれている場合は拭いてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

酸素系粉末漂白剤

- 粉末合成洗剤と一緒に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。

<お願い>


- 柔軟剤は入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。柔軟剤を入れた後、長時間(24時間以上)放置しないでください。柔軟剤が固まる場合があります。



ご注意

- 洗剤ケースは、しっかり閉めてください。(水もれの原因となります)
- 重曹は使わないでください。(故障の原因となります)
- ジェルボール型洗剤は、ドラム内に直接入れてください。
- 洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がドアなどに付着した場合は、すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。
- 洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると、黒ずみや黄ばみの原因となります。適正な量をお使いください。

各コースの運転内容と変更できる内容

コース	洗濯容量 (最大)	乾燥容量 (最大)	布量 自動検知	自動設定の内容							
				洗い時間	温水(水温)	すすぎ 回数	脱水時間	脱水 回転数	乾燥時間	所要時間	
洗濯	標準	10kg	—	●	8-14分	常温	2回	5分	1000回転	—	38分～ 44分
	おいそぎ	2kg	—	—	3分	常温	1回	2分	800回転	—	15分
	パワフル	5kg	—	●	18-20分	常温	2回	5分	1000回転	—	48分～ 50分
	手洗い	3kg	—	—	10分	常温	2回	3分	400回転	—	38分
	つけおき	5kg	—	●	18-20分	常温	2回	5分	1000回転	—	58分～ 60分
	脱水	10kg	—	—	—	—	—	5分	1000回転	—	9分
洗濯 + 乾燥	標準 (洗乾)	5kg	5kg	●	8-14分	常温	2回	7分	1400回転	自動	68分～ 406分
	おいそぎ (洗乾)	2kg	2kg	—	1分	常温	1回	15分	1400回転	60分	81分
	パワフル (洗乾)	5kg	5kg	●	18-20分	常温	2回	5分	1400回転	自動	78分～ 412分
	毛布	5kg	5kg	●	28-30分	30℃	2回	7分	1400回転	自動	88分～ 422分
	おやすみ	3kg	3kg	●	10分	常温	2回	7分	800回転	自動	72分～ 402分
	部屋干し	3kg	3kg	●	8-10分	常温	2回	5分	1400回転	60分	98分～ 100分
乾燥	乾燥	—	5kg	—	—	—	—	7分	1400回転	自動	30分～ 431分
	あたたか	—	2kg	—	—	—	—	—	—	15分	15分
お手入れ	槽洗浄	—	—	—	110分	60℃	1回	2分	800回転	—	128分
	槽乾燥	—	—	—	—	—	—	—	—	30分	30分
お好み	標準洗乾コースから運転内容を変更し記憶してください 										

■布量検知(洗濯量の計測)

布量検知するコースは コース選択時 A- が表示されます。

 スタートすると、自動的に洗濯量を計測し、洗剤量(目安)を表示します。

水のない状態でドラムが回転し、布量検知をします。洗剤量(目安)を参考に洗剤を入れてください。

●洗濯物がぬれていたり、はじめからドラムに水が入っている場合、洗濯量を重めに計測します。



お知らせ

●所要時間は、水道水圧・排水条件またはコース内容により変わります。
(給水量が毎分8Lのときの目安です。)


各コースの運転内容と変更できる内容

変更できる内容						しあがり キープ	予約
洗い時間	温水(水温)	すすぎ回数	脱水時間	脱水回転数	乾燥時間		
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	0-4回	0-9分	400・600・800・ 1000・1200・ 1400回転	—	●	●
0・3・ 5-30分(5分きざみ)	常温・10・20・30℃	0-3回	0-9分	400・600・800・ 1000回転	—	●	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	—	—	—	—	●	●
0-40分(5分きざみ)	常温・10・20・ 30・40℃	0-4回	0-9分	400・600回転	—	—	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	—	—	—	—	●	●
—	—	—	0-9分	400・600・800・ 1000・1200・ 1400回転	—	●	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	0-4回	乾燥自動時 7-9分 乾燥自動以外 5-9分 乾燥オフ時 0-9分	400・600・800・ 1000・1200・ 1400回転	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	●	●
—	—	—	—	—	—	●	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	—	—	—	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	●	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	0-4回	乾燥自動時 7-9分 乾燥自動以外 5-9分 乾燥オフ時 0-9分	400・600・800・ 1000・1200・ 1400回転	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	—	●
—	—	—	—	—	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	●	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	0-4回	5-9分	—	—	●	●
—	—	—	—	—	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	●	●
—	—	—	—	—	—	—	●
—	—	—	—	—	—	—	●
0-40分(5分きざみ) 40-90分(10分きざみ)	常温・10・20・ 30・40・60℃	0-4回	乾燥自動時 7-9分 乾燥自動以外 5-9分 乾燥オフ時 0-9分	400・600・800・ 1000・1200・ 1400回転	自動・30・60・90・ 120・180・240分・ オフ	●	●

■すすぎの種類

ためすすぎ：設定水量まで給水後、ドラムのすすぎ回転が始まります。

注水すすぎ：給水の途中からドラムのすすぎ回転が始まります。

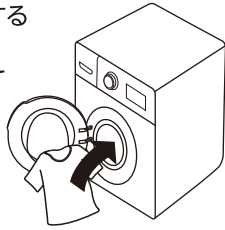
●すすぎの種類と回数は、設定することができます。  32

洗濯・乾燥運転の流れ

準備

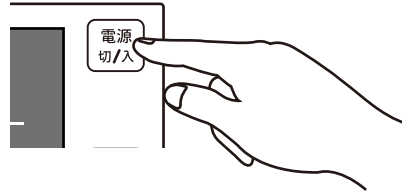
洗濯物をドラム内に入れる

- 洗濯物を準備する
- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める



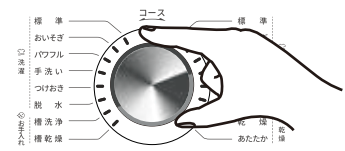
電源を入れる

電源ボタンを押す



コースを選ぶ

ダイヤルを回してコースを選択する



運転する

スタートボタンを押す

洗剤を入れる

洗い

すすぎ

脱水

乾燥

しあがりキープ

洗剤量の目安の表示中(約20秒間)に洗剤を入れる

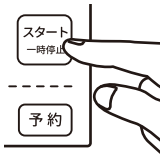
少ない水量で給水しながら洗います

すすぎます

排水して脱水します

乾燥します
自動モードでは乾いていないと乾燥時間を延長します

運転工程終了後、定期的にドラムが回転してシワ付きを低減させます



布量を自動計測※し洗剤量の目安を表示します
(※コースによる)

洗濯コース

洗濯+乾燥コース

乾燥コース

脱水コース

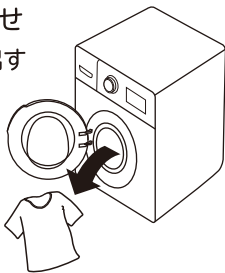
※しあがりキープは、運転前に「乾燥ボタン」を3秒長押しして設定できます
最長2時間の工程です

34

運転終了

終了音でお知らせ

- 洗濯物を取り出す
- 水栓を閉じる



お手入れする

お手入れする | 37

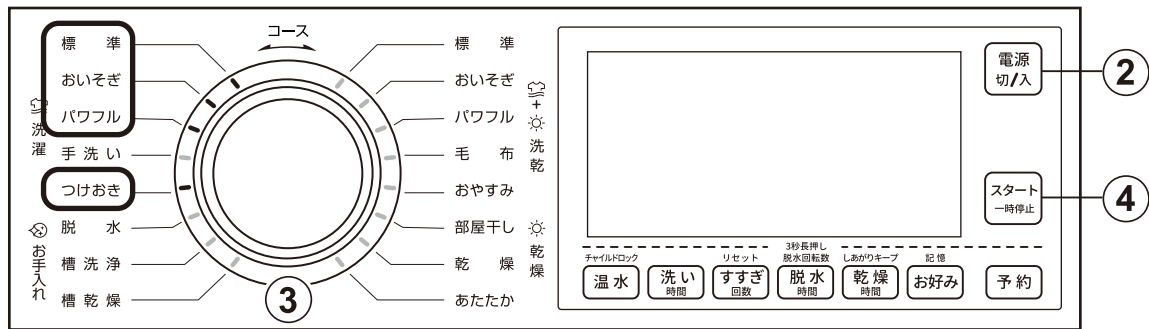
- 運転内容を変更して運転することもできます | 31
- 運転がスタートすると運転時間の残時間(目安)が表示されます
- 運転時間は、給水条件や洗濯物の乾燥状態で延長することがあります 運転時間が延長されても表示の運転の残り時間は更新されません
- 自動洗浄機能のため、各工程運転中に、給水、排水をおこなうことがあります

各コースのご使用方法

洗濯する 「標準」コース、「おいそぎ」コース、「パワフル」コース、「つけおき」コース

- 標準コース : 綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに
- おいそぎコース: 汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに
- パワフルコース: がんこな汚れを落としたいときに
- つけおきコース: 標準コースよりしっかり洗いたいときに

洗濯できる量の目安	
標準	10kg以下
おいそぎ	2kg以下
パワフル	5kg以下
つけおき	5kg以下



1 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。

2 電源切/入 ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、運転したい洗濯コース※を選びます。
 選択されたコースのLEDが点灯します。
 ※「標準」「おいそぎ」「パワフル」「つけおき」

4 スタート一時停止 ボタンを押してスタートします。
 ドアロック が点灯します。

- スタート直後に布量検知をして洗濯量に応じた洗剤量の目安を表示します。
- 「おいそぎ」コースは、布量検知しません。洗濯量は2kg以下で運転してください。

5 洗剤量の目安を表示中(約20秒)に洗剤を洗剤ケースに入れます。

- 「洗剤量の目安」 15、「洗剤の入れかた」 16
- 洗剤量の目安の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
- 運転中は運転終了までの時間が表示されます。

6 終了音がなったら、運転終了。

- 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
- 放置すると衣類のシワや色移りの原因になります。
- 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

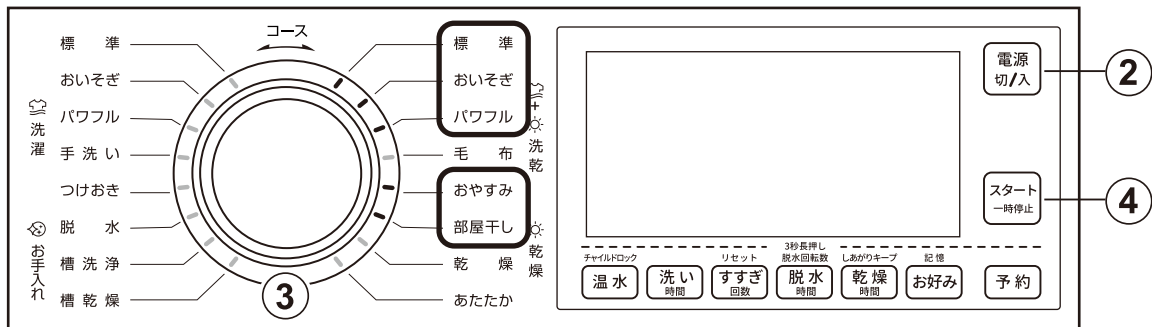
- 「おいそぎ」コースは洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から運転が始まります。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 布量検知により、所要時間表示が変わる場合があります。布量検知するコースはA- が表示されます。
- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 運転内容を変更する場合:「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」 31

各コースのご使用方法（つづき）

洗濯・乾燥する 「標準」コース、「おいそぎ」コース、「パワフル」コース、「おやすみ」コース、「部屋干し」コース

- 標準コース：綿素材の下着など、普段着を洗濯～乾燥したいときに
- おいそぎコース：よごれの少ない少量の衣類を手早く洗濯～乾燥したいときに
- パワフルコース：しつこい汚れの衣類を洗濯～乾燥したいときに
- おやすみコース：夜間、しずかに洗濯～乾燥したいときに
- 部屋干しコース：洗濯後、弱めに乾燥して、干し時間を短くしたいときに

洗濯～乾燥できる量の目安	
標準（洗乾）	5kg以下
おいそぎ（洗乾）	2kg以下
パワフル（洗乾）	5kg以下
おやすみ（洗乾）	3kg以下
部屋干し（洗乾）	3kg以下



1 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。

2 電源切/入 ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、運転したい洗濯＋乾燥コース※を選びます。
 選択されたコースのLEDが点灯します。
 ※「標準」「おいそぎ」「パワフル」「おやすみ」「部屋干し」

4 スタート一時停止 ボタンを押してスタートします。
 ドアロック が点灯します。

- スタート直後に布量検知をして洗濯量に応じた洗剤量の目安を表示します。
- 「おいそぎ」コースは、布量検知しません。洗濯量は2kg以下で運転してください。

5 洗剤量の目安を表示中（約20秒）に洗剤を洗剤ケースに入れます。

- 「洗剤量の目安」 「洗剤の入れかた」
- 洗剤量の目安の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
- 運転中は運転終了までの時間が表示されます。

6 終了音がなったら、運転終了。

- 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
- 放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
- 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

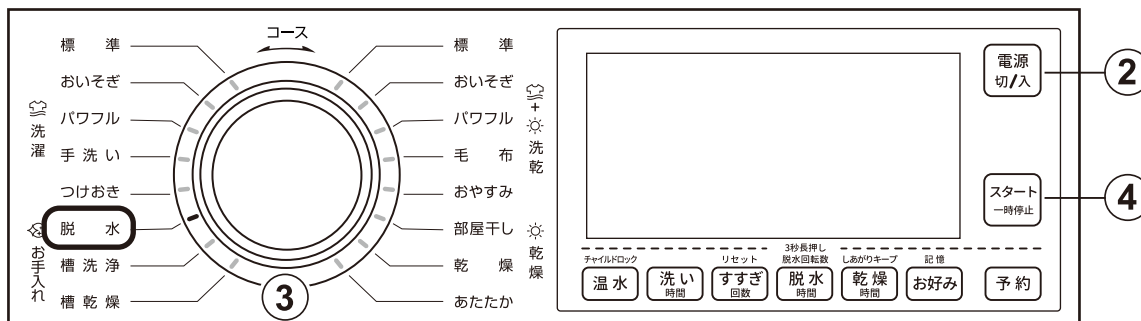
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 布量検知により、所要時間表示が変わる場合があります。布量検知するコースはA-が表示されます。
- 衣類の種類や脱水具合によって、実際の運転時間表示と異なる場合があります。
- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 乾燥運転後、ドラム内が高温の場合は、Hと高温表示が点灯し、温度が下がるまでドアは開きません。
- 運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」

各コースのご使用方法（つづき）

脱水する「脱水」コース

■脱水コース：排水フィルターのお手入れ前に
綿素材の下着など、洗濯後の普段着を脱水したいときに

脱水できる量の目安	
脱水	10kg以下



- ぬれた洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。
●洗い、すすぎ工程はありませんが、必ず、水栓を開けて運転してください。

- 電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。

- コース選択ダイヤルで、「脱水」を選びます。
●脱水コースのLEDが点灯します。

- スタート一時停止** ボタンを押してスタートします。
ドアロック が点灯します。
●運転中は運転終了までの時間が表示されます。

- 終了音がなったら、運転終了。
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
●放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
●最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

- 運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」 31

各コースのご使用方法（つづき）

デリケートな衣類を洗濯する 「手洗い」コース

洗濯前のチェック

はじめて洗う際は、色落ちしないか確かめる

- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。
- 白い布や綿棒に洗剤をつけて、衣類の目立たない部分に軽くこすり色が移るか確認します。
毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で止める。
- 糸は乾いてから取ってください。ボタン・刺繍が付いている衣類は裏返して洗う。カーテンなどの大物以外は、洗い時間を短くする。
- カーテンのフックは、必ず外す。
- 自動設定は、手洗い10分になっています。(縮み防止のため)
シミや部分汚れがないか確かめる
- ポケット周り、袖口、えり、すその汚れは、洗剤液をつけたブラシなどで軽く叩いて落とす。
- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングする。



干しかた

- 風通りのよい日陰に干してください
形を整え裏返して平干し：ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーター
ハンガー干し：絹、麻などのブラウスやワンピース
- スカート
形を整えハンガー干し
- スラックス
折り目を合わせてハンガー干し



縮んだ場合

1. 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
 2. スチームアイロンを浮かせながらスチームをかける
 3. 乾くまでそのまましておく
- ※ 衣類購入時に型紙を保管しておくとう便利です。

洗濯できるもの

-  または  (P) の取扱表示があるもの
アンゴラのセーター、ウール、カシミア、カーディガンなど
- ジャンパー、スラックス、スカート、カーテン、学生服など
- ワンピース、シャツ、ランジェリー、ブラウスなど

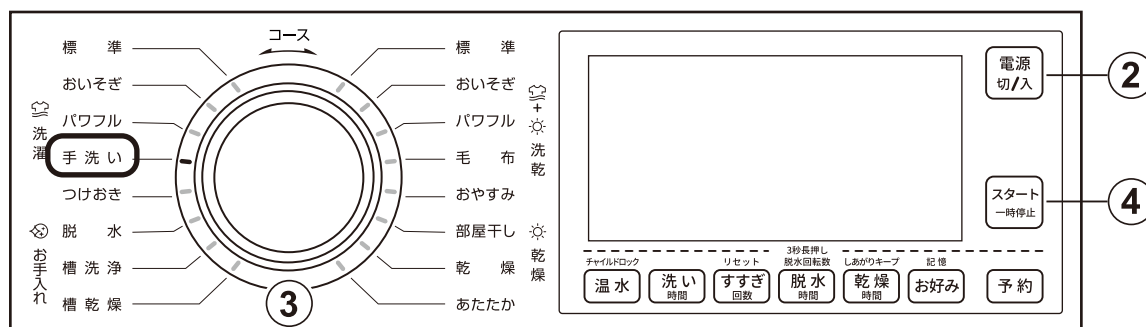
洗濯できないもの

-  または  (F) の取扱表示があるもの
芯地を多く使用し、型崩れするもの
- ネクタイ、ジャケット、スーツなど
色落ちしやすいもの
- 型崩れしやすいもの、水につけることで収縮・変色など表面変化を起こすおそれのあるもの、レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウール、ジョーゼット・クレープ、ちりめんなど
- シワ加工、エンボス加工、樹脂加工を施したもの
- 毛倒れするもの
ピロードなどのパイル地
- 皮革、毛皮、装飾品のついたもの
- 取扱表示がない、素材不明のもの
- 和服、和装小物
- 防水性の高いもの、マット、シート、衣類など

各コースのご使用方法（つづき）

■手洗いコース：衣類の縮みを防ぎ、やさしく洗いたいときに

洗濯できる量の目安	
手洗い	3kg以下



1 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。

2 ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、「手洗い」を選びます。
手洗いコースのLEDが点灯します。

4 ボタンを押してスタートします。
ドアロック が点灯します。

- 「手洗い」コースは、布量検知しません。洗濯量は3kg以下で運転してください。

5 洗剤量の目安を表示中(約20秒)に洗剤を洗剤ケースに入れます。

- 「洗剤量の目安」 「15」
- 「洗剤の入れかた」 「16」
- 洗剤量の目安の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
- 運転中は運転終了までの時間が表示されます。

6 終了音がなったら、運転終了。

- 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
- 放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
- 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

- 洗剤は入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」 「31」

各コースのご使用方法（つづき）

毛布などの大物を洗濯・乾燥する 「毛布」コース

洗濯できるもの

-  または  の取扱表示があるもの

	毛布	掛け布団
素材	合成繊維100%(アクリルなど)・綿100%	ポリエステル100%・羽毛100%
サイズ	シングル・ダブル※	シングル※
重さの上限	約1.5Kg～4.2Kg	中綿:約1.5Kg・羽毛:約1.5Kg

※シングル:150cm×210cm以下・ダブル:180×210cm以下

洗濯できないもの

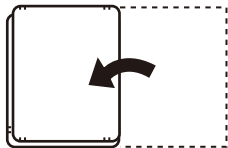
- 純毛の毛布
- 電気毛布
電気毛布は洗える物と洗えないものがあります。
電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- ロングパイルの毛布
- 側生地がタオル地の布団(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れするおそれがあります。
- 中綿がポリエステル、羽毛以外の布団

乾燥できないもの

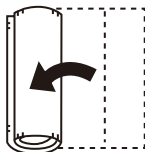
- ウールの毛布
- 羽毛布団
- 綿100%の毛布
- 中綿が化学繊維素材以外の布団

毛布や掛け布団の入れかた

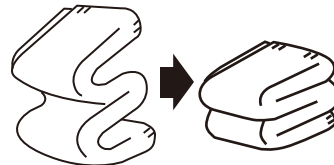
1.長い方を2つ折りにする



2.同じ方向に3つ折りにする

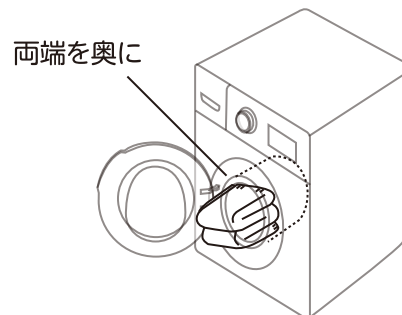


3.びょうぶ折り(4つ折り)にする



4.両端が奥側になるようにドラムに入れる

端がドア側にあると破れる原因になります。



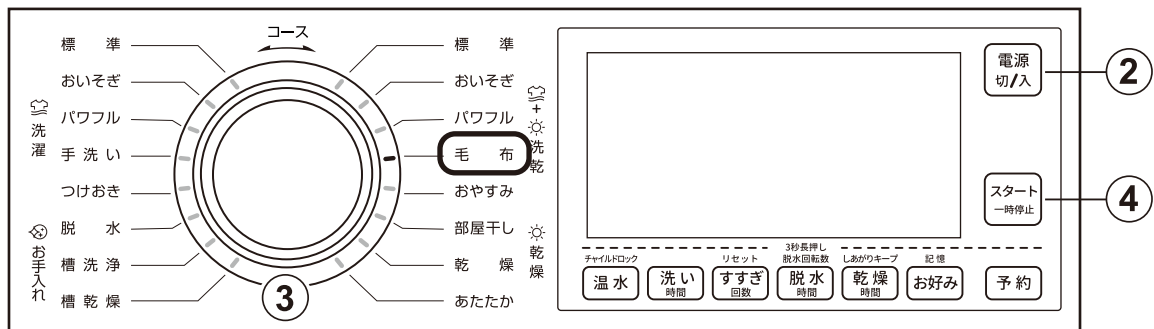
<お願い>

- ゴミや糸くずは取り除いてください。
- 毛布や布団の洗濯、乾燥は必ず1枚でおこなってください。故障の原因になります。
- 毛布洗いネットは使用しないでください。脱水できません。
- 毛布や布団をねじったり、丸めたり、無理に押し込んだりしないでください。脱水不良や破損の原因になります。

各コースのご使用方法（つづき）

■毛布コース：布、布団などの大物衣類を洗濯～乾燥するときに

洗濯・乾燥できる量の目安	
毛布	5kg以下



1 毛布・掛け布団などを入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。

2 電源
切/入 ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、「毛布」を選びます。
毛布コースのLEDが点灯します。
●乾燥をしない場合は 乾燥
時間 を繰り返し押し、乾燥なし(表示なし)に設定してください。
●運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」 31

4 スタート
一時停止 ボタンを押してスタートします。
ドアロック が点灯します。
●スタート直後に布量検知をして洗濯量に応じた洗剤量の目安を表示します。

5 洗剤量の目安を表示中(約20秒)に洗剤を洗剤ケースに入れます。
●「洗剤量の目安」 15、「洗剤の入れかた」 16
●洗剤量の目安の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
●運転中は運転終了までの時間が表示されます。

6 終了音がなったら、運転終了。
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
●最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

- 洗剤は入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 衣類の種類や脱水具合によって、実際の運転時間表示と異なる場合があります。
- 「毛布や掛け布団の入れかた」を参考にして毛布や布団をドラムに入れてください。
- 毛布や布団をねじったり、丸めたり、無理に押し込んだりしないでください。破損の原因になります。
- 乾燥運転後、ドラム内が高温の場合は、Hと高温表示が点灯し、温度が下がるまでドアは開きません。
- 運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」 31

<干すときは>

- 風とおしのよい日陰で自然乾燥してください。
- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛け布団・綿毛布の乾燥は、その取扱い絵表示に従ってください。

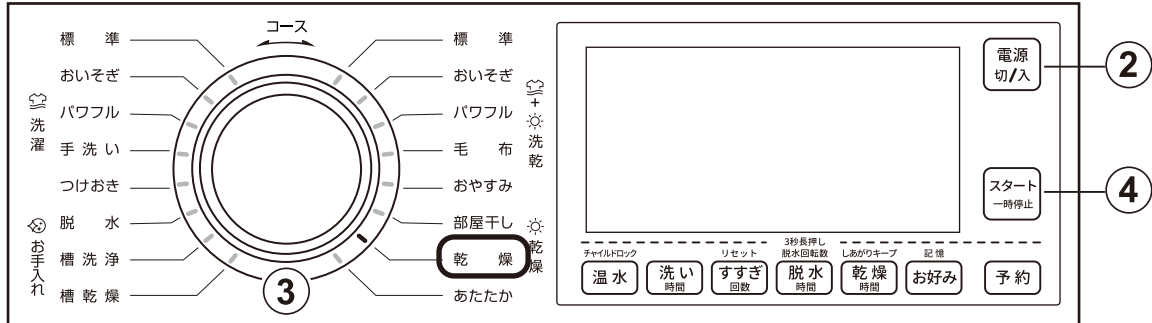


各コースのご使用方法（つづき）

乾燥する 「乾燥」コース

■乾燥コース：洗濯後の普段着を乾燥したいときに

乾燥できる量の目安	
乾燥	5kg以下



- 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。
 - 洗い、すすぎ工程はありませんが、必ず、水栓を開けて運転してください。
- 電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。
- コース選択ダイヤルで、「乾燥」を選びます。

乾燥コースのLEDが点灯します。

 - 乾燥前に脱水運転しますが、乾燥の設定を自動(A)以外に変更すると脱水しません。
 - 十分に脱水した洗濯物を乾燥して運転してください。
- スタート一時停止** ボタンを押してスタートします。

ドアロック が点灯します。

 - 運転中は運転終了までの時間が表示されます。
- 終了音がなったら、運転終了。
 - 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
 - 放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
 - 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

- 衣類の種類や脱水具合によって、実際の運転時間表示と異なる場合があります。
- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 乾燥前に衣類はしっかり脱水してください。乾燥設定が、自動(A)以外の場合は、脱水しません。
- 乾燥運転後、ドラム内が高温の場合は、Hと高温表示が点灯し、温度が下がるまでドアは開きません。
- 乾燥終了後に定期的にドラムが回転し、洗濯物をほぐしシワつきを低減する「しあがりキープ」機能が設定可能です。
- 運転内容を変更する場合：「運転内容を変更して洗濯・乾燥する」

34

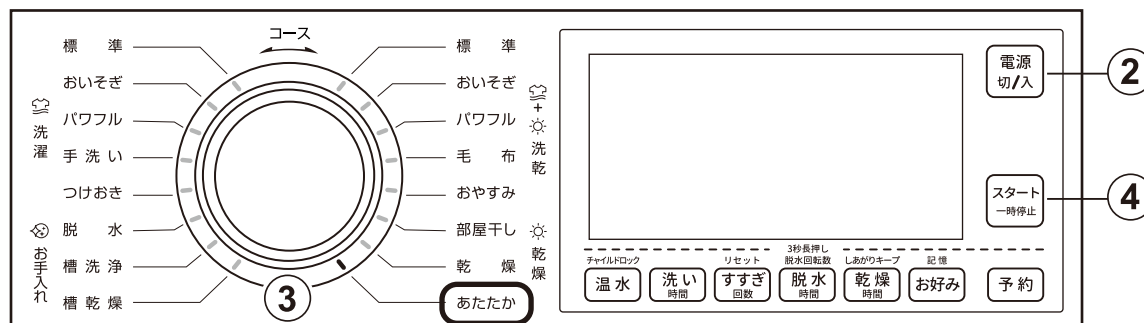
31

各コースのご使用方法（つづき）

ふんわり温めて乾燥する 「あたたか」コース

■あたたかコース：乾いた毛布などをふんわり温めるとき

乾燥できる量の目安	
あたたか	2kg以下



- 乾燥した毛布などを入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。
●洗い、すすぎ工程はありませんが、必ず、水栓を開けて運転してください。

- 電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。

- コース選択ダイヤルで、「あたたか」を選びます。
●あたたかコースのLEDが点灯します。

- スタート一時停止** ボタンを押してスタートします。
ドアロック が点灯します。
●運転中は運転終了までの時間が表示されます。

- 終了音がなったら、運転終了。
●運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
●放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
●最後に水栓を開めてください。

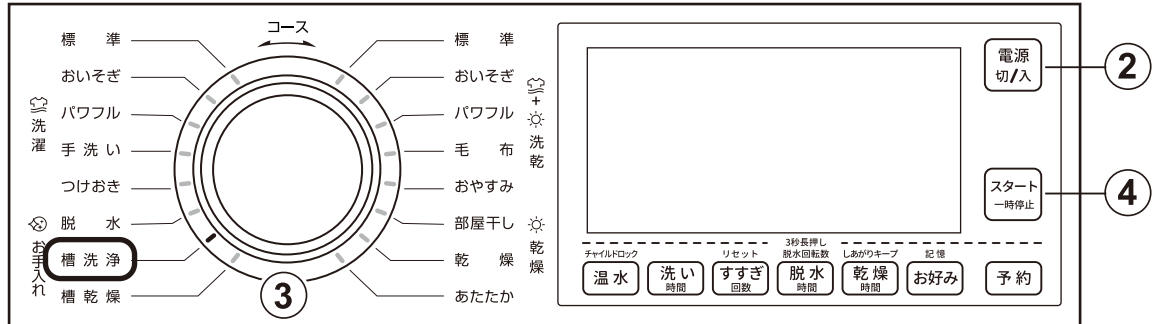
<ご確認ください>

- 衣類は入れすぎないようにしてください。
- 「毛布や掛け布団の入れかた」を参考にして毛布や布団をドラムに入れてください。
- 毛布や布団をねじったり、丸めたり、無理に押し込んだりしないでください。破損の原因になります。
- 乾燥運転後、ドラム内が高温の場合は、Hと高温表示が点灯し、温度が下がるまでドアは開きません。
- 運転内容を変更することはできません。

各コースのご使用方法（つづき）

槽洗浄する 「槽洗浄」コース

■槽洗浄コース：臭い、黒カビ発生の予防のために
臭い、石けんカス、黒カビを除去するときに



市販の洗濯槽クリーナーを使用してください。

1 市販の洗濯槽クリーナーをドラムに入れ、ドアを閉めて水栓を開けます。

- 洗濯物は入れないでください。
- 使用量は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

2 ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、「槽洗浄」を選びます。

- 槽洗浄コースのLEDが点灯します。

4 ボタンを押してスタートします。 ドアロック が点灯します。

- 運転中は運転終了までの時間が表示されます。
- 洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後定期的にドラムが回転します。

5 終了音がなったら、運転終了。

- 水栓を閉めてください。
- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。

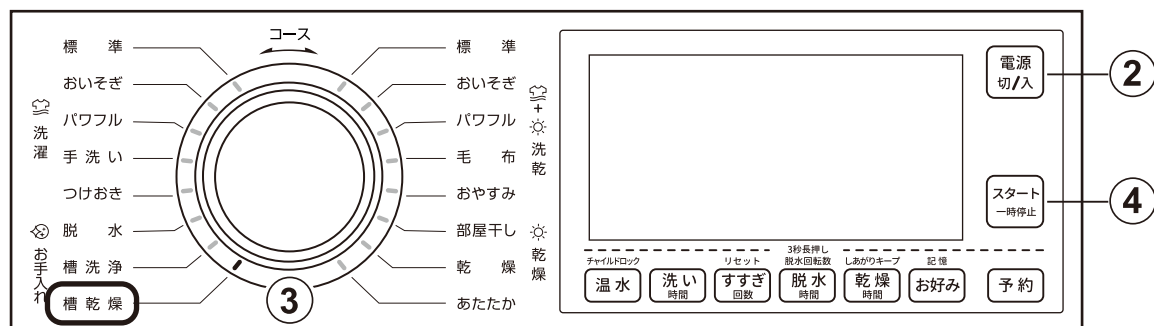
<ご確認ください>

- 刺激臭がでる場合があるため、換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 排水フィルターが掃除されていることを確認してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。
- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因となります。
- 運転内容の変更はできません。

各コースのご使用方法（つづき）

槽乾燥する 「槽乾燥」コース



■槽乾燥コース：臭い、黒カビの発生を予防するために



1 ドアを閉めて水栓を開けます。洗濯物はいれないでください。

2  ボタンを押して電源を入れます。

3 コース選択ダイヤルで、「槽乾燥」を選びます。
●槽乾燥コースのLEDが点灯します。

4  ボタンを押してスタートします。
ドアロック  が点灯します。
●運転中は運転終了までの時間が表示されます。

5 終了音がなったら、運転終了。
●水栓を閉めてください。

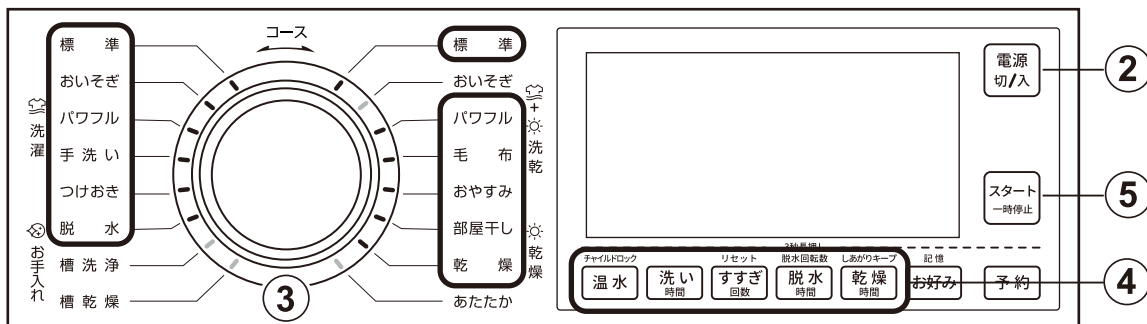
<ご確認ください>

- 水栓は開けて運転してください。
- 運転内容の変更はできません。

各コースのご使用方法（つづき）

運転内容を変更して洗濯・乾燥する

各コースの時間やすすぎ回数などの運転内容を変更したり、「温水」「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」工程の組み合わせを変えて運転したいときに



- 1 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。
- 2 **電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。
- 3 コース選択ダイヤルで、運転したいコースを選びます。
 - 選択したコースのLEDが点灯します。
- 4 各運転工程ボタン **温水** **洗い時間** **すすぎ回数** **脱水時間** **乾燥時間** を押し、運転内容を変更します。
 - コースによって、変更できる内容が異なります。18
- 5 **スタート一時停止** ボタンを押してスタートします。
 - ドアロック **🔒** が点灯します。
- 6 洗剤量の目安を表示中（約20秒）に洗剤を洗剤ケースに入れます。
 - コースによって自動布量の検知後に洗剤量の目安が表示されます。
 - 「洗剤量の目安」15、「洗剤の入れかた」16
 - 洗剤量の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
 - 運転中は運転終了までの時間が表示されます。
- 7 終了音がなったら、運転終了。
 - 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
 - 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

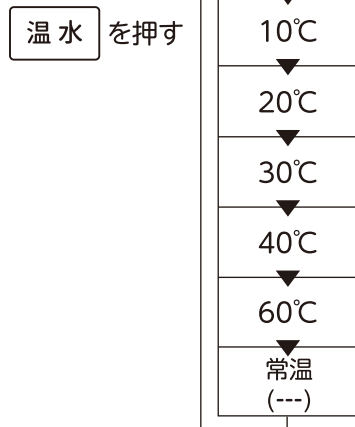
- 運転内容は、洗濯・乾燥コースを変更すると初期状態に戻ります。

各コースのご使用方法（つづき）

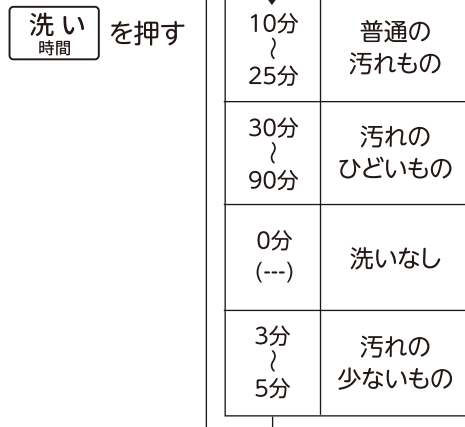
運転内容の変更

- コースによって変更できる内容が異なります。
- ボタンを押すたびに運転内容が切り替わります。
- の表示は、設定なしです。運転しない工程は、---にしてください。

温水（水温）



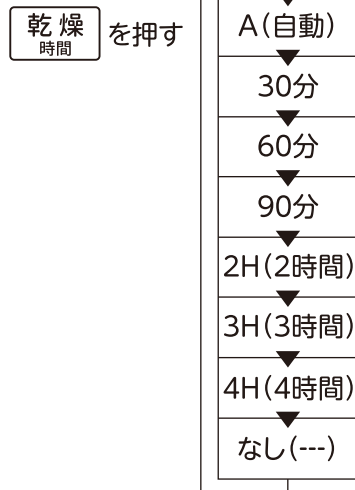
洗い時間



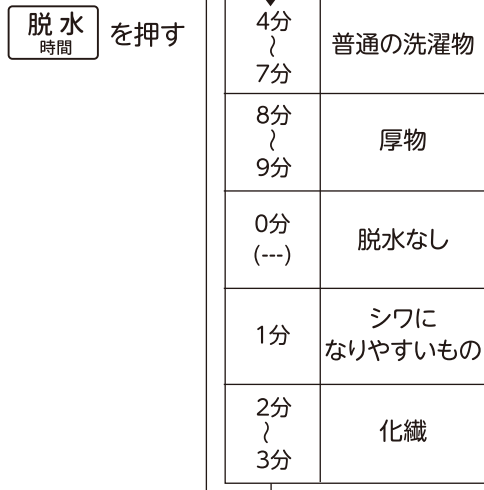
すすぎ回数



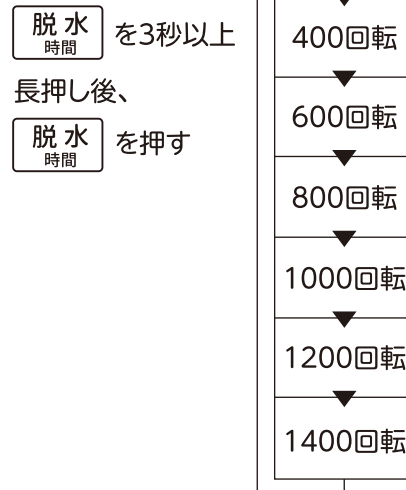
乾燥時間



脱水時間



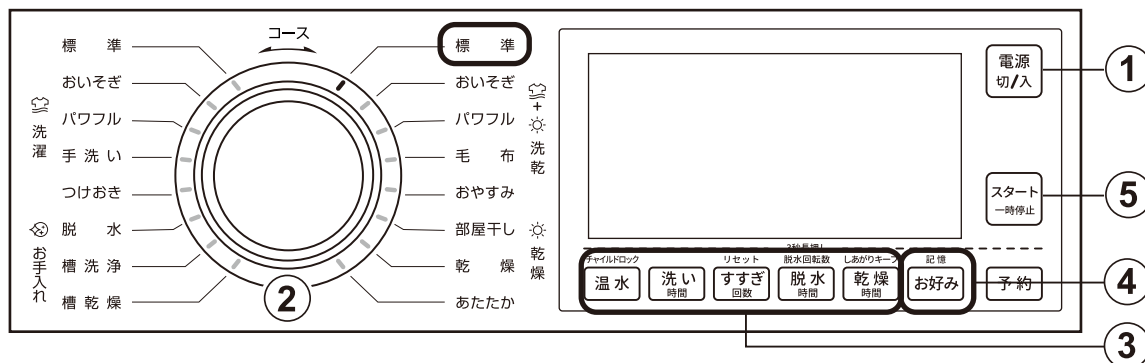
脱水回転数



各コースのご使用方法（つづき）

運転内容を記憶して洗濯・乾燥する 「お好み」コース

運転内容の変更を記憶して「お好み」コースとして運転したいときに



記憶する

- 1** **電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。
- 2** コース選択ダイヤルで、「標準」(洗乾)コースを選びます。
 - 標準(洗乾)コースのLEDが点灯します。
- 3** 各運転工程ボタン **温水** **洗い時間** **すすぎ回数** **脱水時間** **乾燥時間** を押し、運転内容を変更します。【31】
 - しあがりキープを設定したい場合、**乾燥時間** を3秒長押しして設定「しあがりキープ」。【34】
- 4** **お好み** ボタンを3秒長押し、ピピッと音がなったら記憶完了。
「お好み」コースとして運転内容が記憶されます。

記憶した内容をリセットする

- 1** **すすぎ回数** ボタンを3秒長押しすると、ピピッと音がなり、記憶された内容がリセットされます。

記憶した内容で運転する

- 1** 洗濯物を入れ、ドアを閉め、水栓を開けます。
- 2** **電源切/入** ボタンを押して電源を入れます。
- 3** **お好み** ボタンを押すと記憶した運転内容（お好みコース）になり、**お好み** 表示が点灯します。

各コースのご使用方法（つづき）

- 4** スタート
一時停止 ボタンを押してスタートします。
ドアロック  が点灯します。

- 5** 洗剤量の目安を表示中（約20秒）に洗剤を洗剤ケースに入れます。（洗い工程がある場合）
- 「洗剤量の目安」 15、「洗剤の入れかた」 16
 - 洗剤量の目安の表示後、各運転工程の内容を表示し、給水が始まります。
 - 運転中は運転終了までの時間が表示されます。

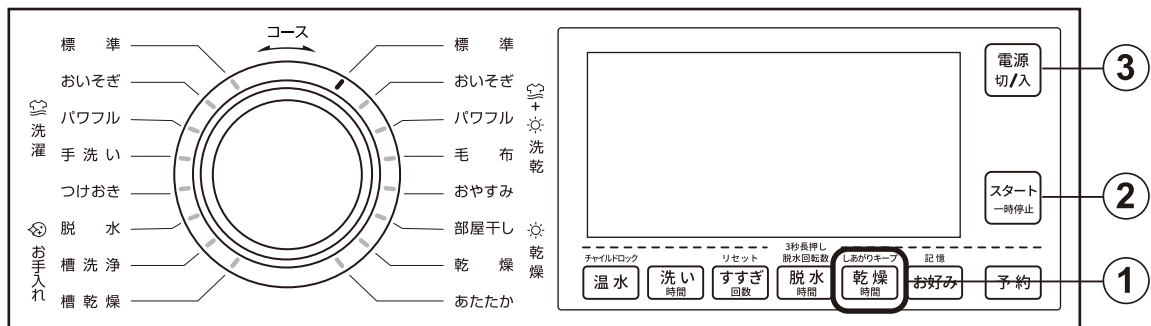
- 6** 終了音がなったら、運転終了。
- 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
 - 最後に水栓を閉めてください。

<ご確認ください>

- お好みコースが選択されると P- と表示されます。
- どのコースからもお好みボタンを押すことでお好みコースに切り替えることができます。
- お好みボタンを押すことで、お好みコースになります。コースのLEDは消灯します。
- お好みコースから、違うコースに変更するときは、コース選択ダイヤルを回してコースを選びなおしてください。

しあがりキープ

- 乾燥運転後、すぐに洗濯物が取り出しできないときのために
- シワ付きを低減したいときに



各コースの運転終了後、最長2時間、定期的にドラムが回転してシワ付きを低減する機能です。

コースにより、設定できないコースもあります。「各コースの運転内容と変更できる内容」 18

<設定方法>

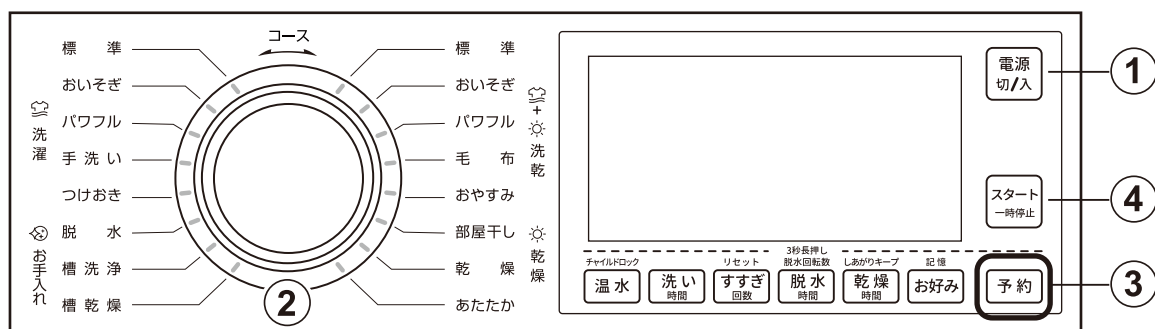
- 1** 各コースの運転スタート前に 乾燥
時間 ボタンを3秒長押しします。
- 仕上りが点灯し設定がオンになります。

- 2** スタート
一時停止 ボタンを押してスタートします。

- 3** しあがりキープ設定したコースの運転が終了すると 仕上りが点滅し、最長2時間、洗濯物を取り出すまで定期的にドラムが回転します。2時間以内に 電源
切/入 を押し、電源を切り、ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

各コースのご使用方法（つづき）

予約運転をする



- 1** 洗濯物を入れドアを閉め、水栓を開け **電源切/入** を押します。
- 2** コース選択ダイヤルで、使用したいコースを選びます。
 - 選択したコースのLEDが点灯します。
- 3** **予約** ボタンを押し、運転完了時間を1時間から24時間まで(1時間単位)で設定します。
 - 予約時間を設定すると **予約** が点灯します。
 - 設定できる予約時間は、コースや運転内容によって変わります。
 - 運転時間より短い予約時間は設定できません。
- 4** **スタート一時停止** ボタンを押してスタートします。
 - ドアロック **ロック** が点灯します。
 - **予約** は、点滅になります。
 - 洗剤量の目安が表示(約20秒)されたら、洗剤を洗剤ケースに入れます。
 - コースによって自動布量の検知後に洗剤量の目安が表示されます。
 - 「洗剤量の目安」 **15**、「洗剤の入れかた」 **16**
- 5** 表示が予約時間（運転終了までの時間）に切り替わり、運転待機します。
 - 表示された予約時間は、時間の経過にあわせ、1時間ごとに減っていきます。(24H→23H→…)
- 6** 運転時間になると給水が始まり、運転がスタートします。
- 7** 終了音がなったら、運転終了。
 - 運転終了後は、早めに洗濯物を取り出して干してください。
 - 放置すると衣類のシワや縮みの原因になります。
 - 最後に水栓を閉めてください。

各コースのご使用方法（つづき）

<ご確認ください>

- 予約の取り消しや変更したい場合は、一度電源を切り、最初からやり直してください。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、乾燥しないコースは、運転終了後、すぐに干してください。
- 粉石けんは固まる場合があるので、使用しないでください。
- 予約運転時は長時間放置するため、柔軟剤を衣類の上にこぼした場合は水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけててもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因になります。
- 漂白剤は酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。
- 電源を切ったときや、元の電源が切れたとき(停電や電源プラグがコンセントから抜けたときなど)は、予約が取り消されます。
- 給水、排水条件、衣類の片寄りなどにより、設定した終了時間が前後することがあります。

お手入れのしかた

ドラムのお手入れ 定期的に

石けんカス・黒カビ

石けんカス・黒カビを防ぐために

●長期間のご使用で、石けんカス(黒いもやもやとしたもの)が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ、衣類を汚す原因となります。

石けんカスや黒カビが発生したら、「槽洗浄」コースを運転してください。29

臭い、石けんカス、黒カビの予防のために、定期的に運転することをおすすめします。

また乾燥機能をあまり利用されない場合は、ドラムの湿気をとりのぞく「槽乾燥」コースを定期的に運転することをおすすめします。30

さび

さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 水をいれたまま長時間放置しないでください。

さびがいたら・・・

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。
- ※金属たわしなどは、ドラムを傷めるので使わないでください。

排水フィルターのお手入れ 定期的に

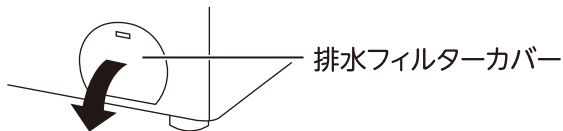
<お願い> ●糸くずなどがたまったまま運転すると排水性能が低下します。

●運転中やドラム、排水ホース内に残水がある場合は、排水フィルターを外さないでください。

<準備> 排水フィルターを外す前に必ず脱水コースの運転を1分以上おこない、排水する。

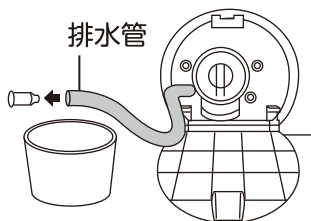
1 排水フィルターカバーを手前に引いて開ける

開けづらい場合は、マイナスドライバーまたは硬貨を排水フィルターカバー上部の穴にし込み、斜め下に引いて開けてください。



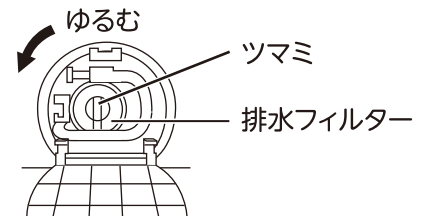
2 残水を受ける水受けを準備し、排水管のふたをはずし、排水管内の残水を受ける

水が出なくなったら、排水管にふたをして、元の位置に戻してください。

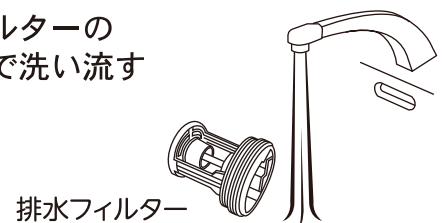


3 排水フィルターのツマミを左(反時計回り)に回し、手前に引き出す

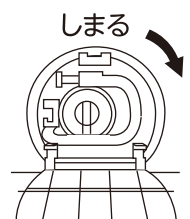
少量の水が出る場合があります。



4 排水フィルターの汚れを水で洗い流す



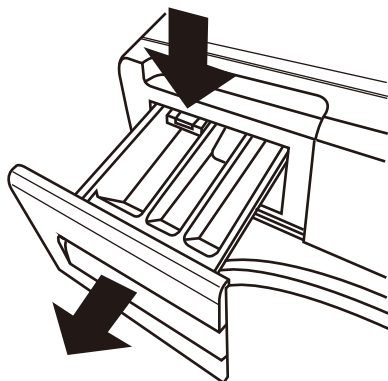
5 排水フィルターを本体へ戻し、ツマミを右(時計回り)に回してしっかりと締め、排水フィルターカバーを閉める



お手入れのしかた（つづき）

必要に応じて 洗剤ケース

- 1** 手前に止まるまで引き出し、左のケース奥にあるストッパーを押しながらはずし、水洗いする



- 2** 水平にはめて、まっすぐ押し込む

<お願い>

運転中にお手入れをしないでください。

<お知らせ>

- 「洗剤ケース」をはずしたまま、運転をしないでください。水もれの原因となります。
- 運転終了後、容器内に水が残っていることがあります。



必要に応じて 本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

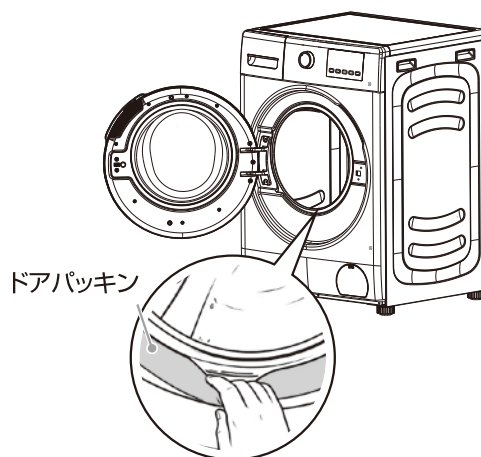
- 水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。
- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤、柔軟剤がついたら…

ドアなどのプラスチック部分に洗剤・柔軟剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

毎回 ドア・ドアパッキン

水滴・糸くずや汚れを拭いてください。糸くずなどがたまると水もれするおそれがあります。



<お願い>

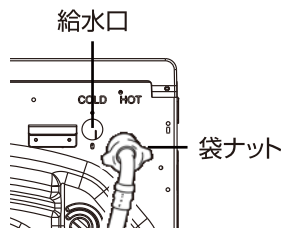
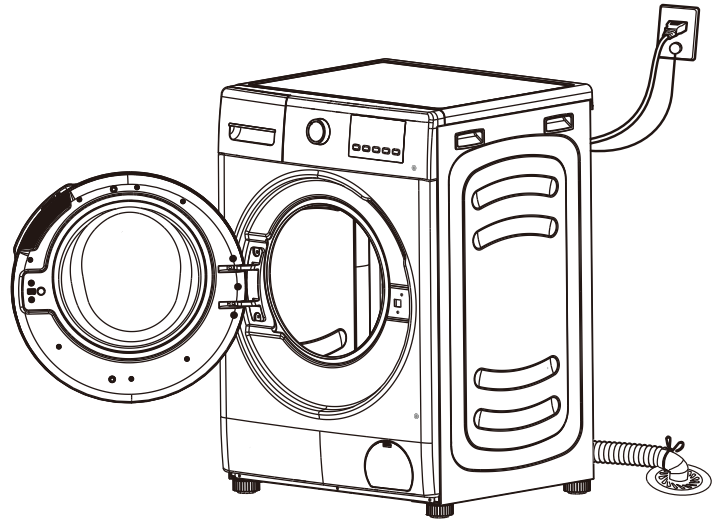
ドアパッキンの下に洗濯物が入り込んでいる場合があります。

お手入れのしかた（つづき）

給水口 必要に応じて

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

- 1 水栓を閉め、電源切/入 電源を入れる
- 2 コース選択ダイヤルで「おいそぎ」を選ぶ
- 3 スタート一時停止 スタートする
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4 約1分後、スタート一時停止 一時停止する
- 5 ドアロック解除後、電源を切る
- 6 袋ナットをゆるめて給水ホースをはずし、給水口内のゴミを歯ブラシなどで取り除く
- 7 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



排水口 月1回程度

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的には糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。



こんなときは（凍結）

凍結防止と対処について

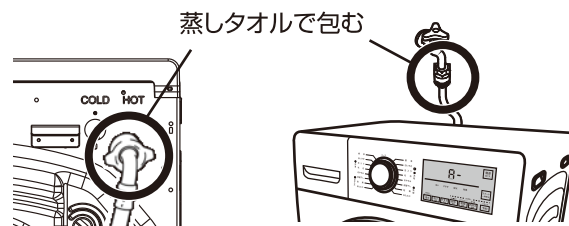
凍結しないためには

給水ホース・ドラム内の水を抜く

- 1** 水栓を閉め、ドアを閉める
- 2** 電源切/入 電源を入れ、コース選択ダイヤルで「おいそぎ」を選ぶ
- 3** スタート一時停止 スタートし、約1分後に電源を切る
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4** 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける
- 5** 電源切/入 電源を入れ、コース選択ダイヤルで「脱水」を選ぶ
- 6** スタート一時停止 スタートし、約1分後に電源を切る
ドラム内の水を排水するためです。

もし凍結してしまったら

- 1** 給水ホースの接部を熱い蒸しタオルで包む



- 2** 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける

- 3** 約2Lのお湯(50℃未満)をドラム内に入れ、約10分間放置する



- 4** 給水ホースをつないで水栓を開け、次の内容を確認する
 - 手でドラムが回せるか
 - 運転して給水・排水するか

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても弊社は一切責任を負えません。

- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。

1. 本体の設置

⚠ 警告



浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

■次のような場所には、設置しないでください

- 直射日光が当たる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 冬期に凍結のおそれのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床のすき間から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。

■しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音がおおきくなります。

■テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

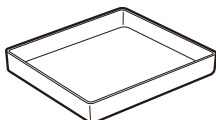
画像の乱れ・雑音の原因となります。

■包装用台座は、据え付け台として使わない

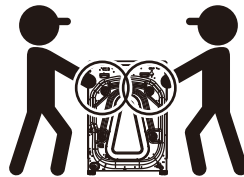
本体故障の原因となります。

■洗濯機トレーの使用をおすすめします

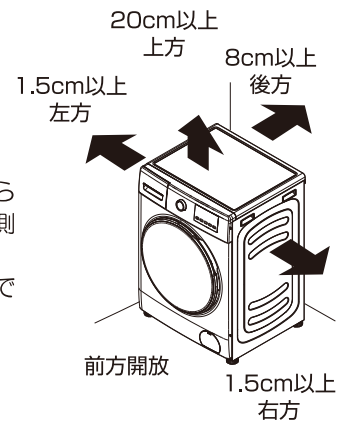
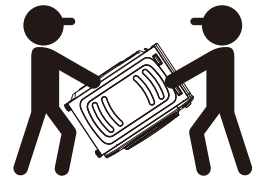
気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が生じます。この結露や万が一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。



■必ず2人以上で持ち運んでください



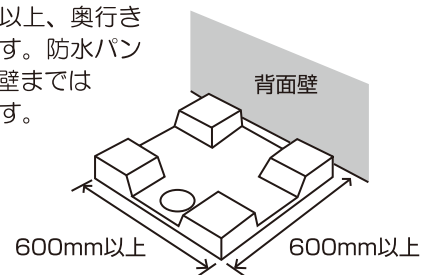
背面にも持ち手があります。



本体は排水ホース側が壁から8cm以上、反対側および裏側は壁から1.5cm以上離す。異常な振動や音を防ぐためです。

■防水パンのサイズを確認してください

寸法が幅600mm以上、奥行き540mm以上が必要です。防水パンの前面内側から背面壁までは600mm以上必要です。



防水パンのフチの高さにより、排水フィルターのカバーが開かない場合は市販の高さ調整脚を使用し、カバーが開くようにしてください。

<お願い>

排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

据え付け (つづき)

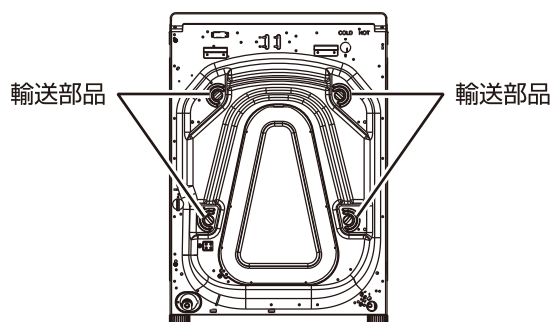
2. 輸送部品の取り外し

輸送時に付いている4本の輸送部品を付属のスパナで必ず外してください。
輸送部品が付いたまま使用すると異常振動や故障の原因となります。

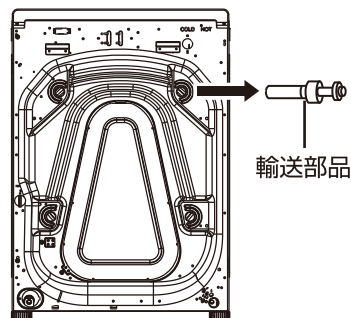
<お願い>

- 輸送部品を外したあとは、本体を倒さないでください。
- 外した輸送部品、付属のスパナは転居などの本体輸送の際に必要です。必ず保管してください。
- 本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送部品を取り付けてください。
(取り付けは、ドラム槽を背面側に押し付けながらボルトをセットしてください。)

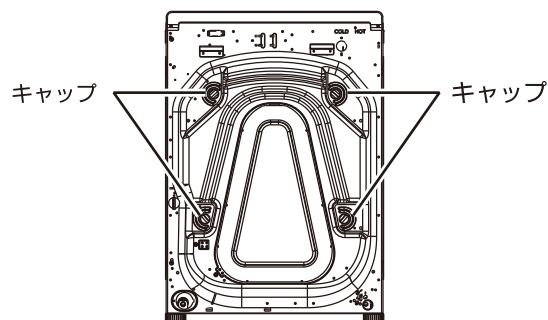
1 付属のスパナで背面4ヶ所についている輸送部品のボルトをゆるめる



2 輸送部品を揺らしながらずらして抜き取る



3 付属のキャップを背面4ヶ所の開口部にそれぞれはめ込み付属のネジで固定する



据え付け (つづき)

3. 排水ホースの取り付け

＜ご注意＞ 本体内部の排水ホースは変更しないでください。変更して事故が起きた場合は責任は負えません。

警告



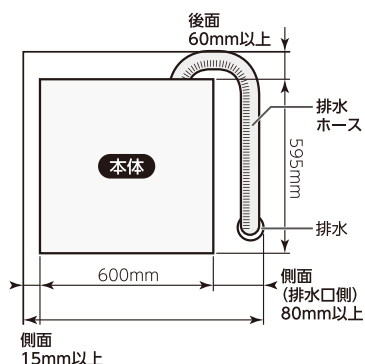
けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

取り付けかた

＜ご注意＞ 電源プラグをコンセントから抜き、作業を確実にこなってください。正しく取り付けないと、水もれの原因となります。

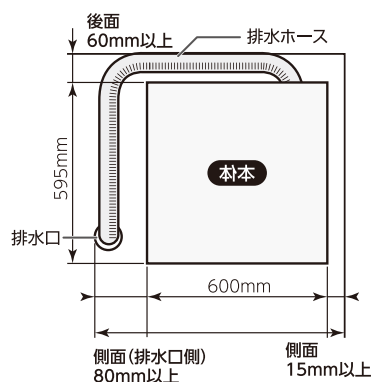
排水口が本体の右側にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



排水口が本体の左側にある場合

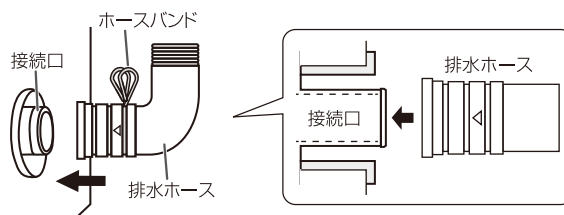
本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



1 排水ホースを接続口に差し込む

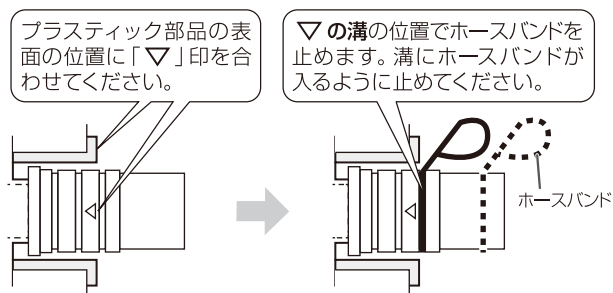
＜ご注意＞

- ホース抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。
- ホース内の残り水を少なくするために、前に製品を傾けて排水ホースを取り付け、排水ホースが少し下向きになるようにしてください。



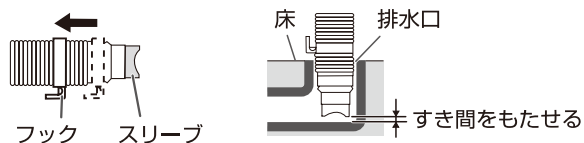
2 排水ホースを「▽」印まで差し込み、ホースバンドを止める

取り付け後、ジャバラ部を引っばって抜けないか確認してください。



据え付け (つづき)

3 フックをずらし、排水口に差し込むスリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。

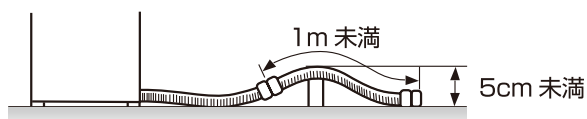


排水ホースは排水時の水の流れや振動などで動く場合があります。排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

排水ホースを延長する場合

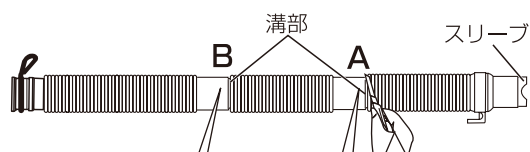
お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。排水ホースを延長する場合や敷居を超える場合の高さは、下表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	5cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、排水ホースが抜け、水もれする場合があります。洗濯乾燥機本体からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、排水ホースの接続部に力がかからないように設置してください。

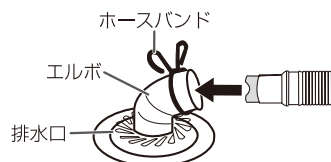
排水ホースが長すぎる場合



本体と排水口の距離に応じて、溝部2ヶ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する。

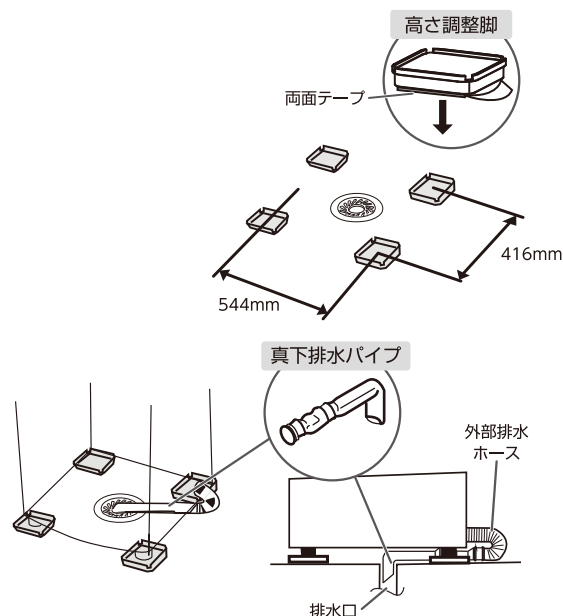


※エルボにホースが付いていない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

排水口が本体の下にくる場合

市販の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。

- 高さ調整脚の両面テープのシールをはがし、床面、または防水パンに固定してください。
- 接着する面の水・ホコリなどはきれいに拭き取ってください。



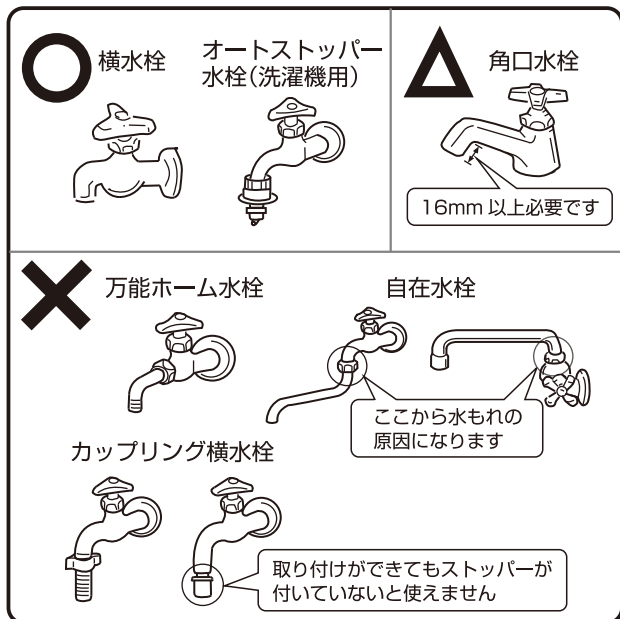
据え付け (つづき)

4. 給水栓の継手と給水ホースの取り付け

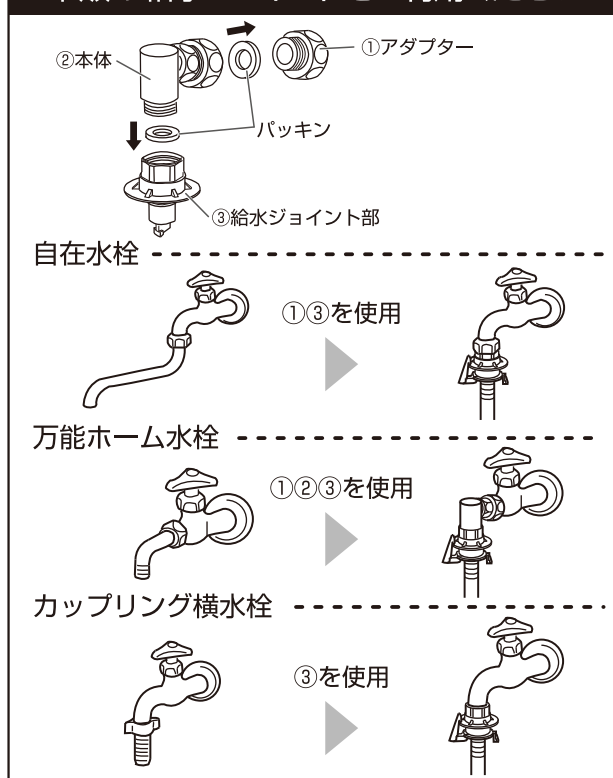
- 給水栓の継手・給水ホースは、付属品または弊社専用のものを使用してください。確実に取り付けないと、水もれの原因となります。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水栓の継手や給水口より水もれがないか確認してください。

水栓の形状を確認する

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店にご相談ください。



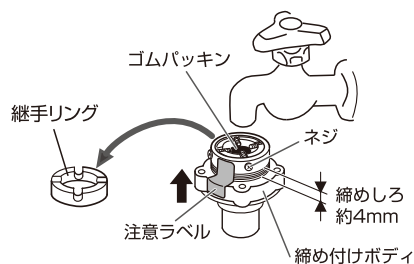
市販の給水ジョイントをご利用ください



給水栓の継手を取り付ける

1 ネジ4本をゆるめ、給水栓の継手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、継手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓に給水栓の継手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。



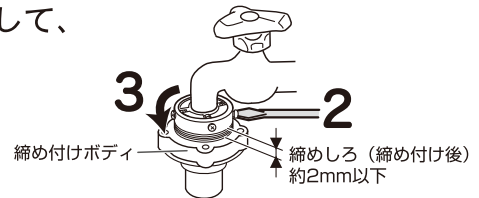
据え付け (つづき)

2 水栓の先端が給水栓の継手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておく便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれするおそれがあります。



<ご注意>

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長時間の使用で緩みが生じたなどで、水もれする場合
→1 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください
 - パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→給水栓の継手を取り換えてください。転居や取り付け直したときは、とくにご注意ください。
 - 今までお使いの給水栓の継手があっても、必ず新品と取り換えてください。
- ※給水栓の継手の交換が必要になった場合は販売店または、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

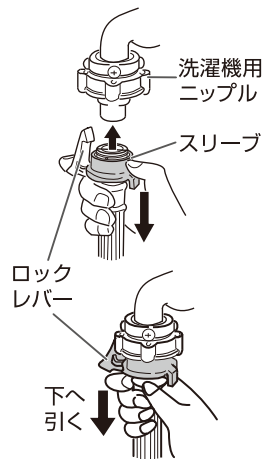
給水ホースを取り付ける

<水栓側>

1 スリーブを引き下げたままで洗濯機用ニップルに差し込む

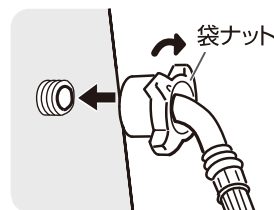
2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する



<本体側>

1 袋ナットを給水口に押し当て傾きのないように確実に締め付ける



<ご注意>

転居などで取り付け直したときは、とくにご注意ください。確実に締め付けてください。

据え付け (つづき)

給水ホースを外すとき

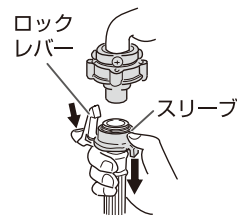
1 水栓を閉め、電源を入れ「おいそぎ」を選ぶ

2 スタート
一時停止 スタートする

●ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3 約1分後に、電源を切る

4 <水栓側> ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースを外し、バケツなどでホースから出る水を受ける



<本体側> 袋ナットをゆるめて外す



給水ホースの延長

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用給水ホースをお買い求めください。

5. アース

<お願い> ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)

⚠ 警告



万一の感電防止のため、アース線を必ず確実に取り付ける

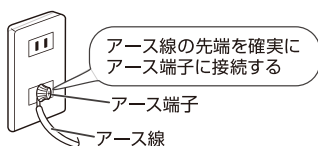
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください)

●アースの付け外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

●設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



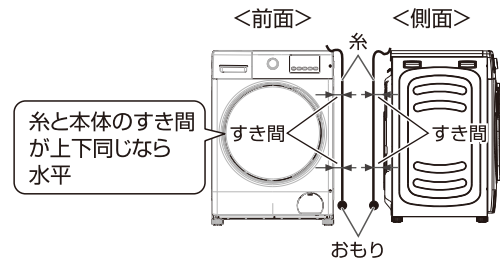
法令により電気工事士によるD種設置工事が必要です。詳しくはお買い上げの販売店または、電気工事店にご相談ください。

据え付け (つづき)

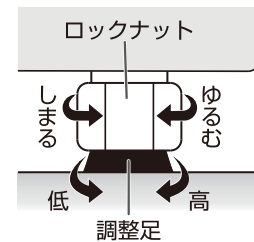
6. 水平の確認と調整

1 水準器で水平度を確認する

●水準器がない場合は、おもり (5 円玉など) を付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

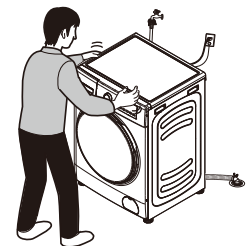


2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する。



3 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前と左後、または左前と右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



<ご注意>水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、まず次の事項をご確認ください。








症状の改善が見られない場合は、電源プラグを抜き、販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

症状	調べる所
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●スタート/一時停止ボタンは押しましたか。 ●水栓は開いていますか。 ●ドアは閉まっていますか。 ●停電ではありませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●予約中ではないですか。
運転中、振動や音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の据え付けが正しくおこなわれていますか。
水量が少ない(水位が低い)	<ul style="list-style-type: none"> ●ドラム式は少ない水で洗濯できるのが特長です。異常ではありません。
洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアは閉まっていますか。 ●脱水時にドラムの中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●運転内容の設定を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。 ●以上の原因でないときは、「こんな表示がでたら」をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
電源を入れただけで、止まってしまった	<p>運転途中で停電したり、電源プラグがコンセントから抜けたときは運転内容を記憶しています。</p> <p>→電源が復帰すると、自動的に運転を再開します。</p>
スタートしても給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓が開いていますか。
途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物を後から追加していませんか。 ●水位が下がると、自動的に水を補給します。 ●洗いはじめは給水しながら洗濯します。
ドアが開かない	<p>電源「入」の状態を表示を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Hを表示…ドラム内の温度が高くなっています。 ●チャイルドロックされていませんか。 
操作ができない	<p>電源「入」の状態を表示を確認してください。</p> <p>チャイルドロックを設定していませんか。 </p>
洗剤ケースに柔軟剤が残る	<ul style="list-style-type: none"> ●洗剤ケースに柔軟剤がこびりついていませんか。
柔軟剤が効かない	<ul style="list-style-type: none"> ●柔軟剤によっては流れにくいものがあります。2倍の水でうすめ、よく混ぜてから、洗剤ケースに入れてください。 ●サイフォン構造のため薄い液や水が残ることがありますが、異常ではありません。

故障かな？と思ったら（つづき）

症状	調べる所
洗濯・乾燥時間が長い 残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ●所要時間は、給水量毎分8Lで計算しています。8L以下であれば、長くなります。 ●脱水中のアンバランス修正により、時間が長くなることがあります。 ●排水状態が悪くなっていませんか。 ●洗剤の入れすぎで泡が大量に発生すると、脱水に時間がかかり、長くなる場合があります。 ●洗濯物の乾燥状態により、所要時間が延長されることがあります。 ●所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。 ●所要時間が変わっても、運転中の表示の残時間は変わらない場合があります。
脱水時に異常音がる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやアース線が本体に接触していませんか。 ●輸送部品を取り外しましたか。 ●本体の設置が正しくおこなわれていますか。
靴下などの小さな洗濯物が ドアとドアパッキンの間に 挟まる	<ul style="list-style-type: none"> ●小さな洗濯物は他の洗濯物より先に入れて、なるべく手前にならないようにしてください。 ●小さな洗濯物を洗濯ネットに入れることで、挟まりを防ぐことができます。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 →定期的に排水口を掃除してください。臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●ドラム内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 →市販の洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ●購入後しばらくは、ドアパッキンや本体部品による臭いがすることがあります。また、乾燥時の熱でその臭いを感じやすくなる場合があります。運転を繰り返しおこなうことで、徐々ににおいが少なくなります。衛生上問題のないものです。
はじめて使用するとき 排水ホースから水が出る	工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
水もれする	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓の形状は適していますか。 ●給水栓の継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水ナットの締め付けがゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。 ●排水ホースがはずれていませんか。
衣類が黄変する・汚れる	<ul style="list-style-type: none"> ●水道水のサビ、洗剤の残り、色移りなどにより乾燥後に黄変することがあります。 ●塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。 ●石けんカスがドラム内に残り、それが給水するときに落ち、むしろ衣類がよごれる場合があります。市販の洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな表示が出たら	点検箇所	処 置
	給水しない ●水栓が開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。 ●凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていますか。	
	排水しない ●排水ホースを確認してください。 ・倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・途中で高くなっていませんか。 ・排水口がふさがれていませんか。 ●排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていますか。	一時停止する ↓ 点検・確認 ↓ 再スタートする
	脱水しない ●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、ガタついていませんか。 ●輸送部品を取りはずしましたか。	
	ドアロックできない ●ドアが開いていませんか。	ドアを閉める
 	ドアが開かない ●ドラム内の温度が高くなっています。温度が下がるとドアロックが解除されます。(20～30分程かかる場合があります)	ドラム内の温度が下がるとドアロック解除される
	E901エラーが出る ●ドラム内の泡の量が多い。 ●投入した洗濯物の量が多い。	泡が収まってから運転を再開する/洗濯物を適量に減らす

仕様

品番	YWMD-D1050
品名	ドラム式洗濯乾燥機
電源	100V 50/60Hz
電動機定格消費電力	220W (洗濯時)
電熱装置定格消費電力	1150W (乾燥時)、980W (温水時)
標準洗濯容量	10kg
標準乾燥容量	5kg
標準使用水量	70L (洗濯時)、109L(洗濯+乾燥時)
洗濯方式	ドラム式
乾燥方式	ヒーター式 (水冷除湿)
水道水圧	0.1~0.85Mpa
運転音 (約)	洗い時：30dB 脱水時：45dB 乾燥時：42dB
外形寸法	幅600x奥行595x高さ857 (mm)
製品質量	75kg

※標準洗濯・乾燥容量は、JIS (日本工業規格) で規定された布地で乾燥状態の場合
運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です

